

平成31年度

予算概要説明資料

豊橋市

1. ◎印は、新規事業を示す。
2. 数字等多少変更することもある。
3. 項目欄の()書きは所管課(問合先)を示す。

※元号の表記について

「平成」は平成31年4月30日までとなりますが、新しい元号がまだ決定していないため、本冊子においては同年5月1日以降についても、「平成」により表記します。

平成31年度豊橋市予算のあらまし

◆ 予算規模等

国の新年度予算では、「経済財政運営と改革の基本方針2018」に基づき、「人づくり革命」と「生産性革命」に最優先で取り組むとし、幼児教育の無償化や設備・人材などへの投資、また消費税率引上げに伴う対応として、消費を平準化するための支援や重要インフラの緊急点検を踏まえた国土強靱化のための緊急対策などに、必要な予算措置を講ずるとしている。

本市の予算であるが、歳入では、緩やかな景気回復基調の中、法人市民税等の増収が見込まれる一方、地方交付税等の減少があり、引き続き厳しい状況にあることから、国県支出金や財政調整基金のほか、市債の活用等による財源確保を図った。歳出では事業の内容・規模等の適正化に努め、そこから生じた財源は、将来を見据えた新たな行政課題への対応に優先して充てることとした。

新年度は、第5次総合計画後期基本計画の着実な進展を図るとともに、次期総合計画の策定に向け、次なる10年、20年後の「とよはし」の姿を見据えた、新たな施策を展開していく予算を編成した。

区 分	平成31年度	平成30年度	差 引 額	伸 率
	百万円	百万円	百万円	%
一 般 会 計	129,740	131,210	△ 1,470	△ 1.1 (7.2)
特 別 会 計	63,953	61,374	2,579	4.2 (△ 29.5)
企 業 会 計	61,961	60,237	1,724	2.9 (1.2)
合 計	255,654	252,821	2,833	1.1 (△ 6.0)

表中、() は前年度伸率を示す

平成31年度 各会計予算額集計表

会計名	平成31年度		平成30年度		差 引		
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)	
一般会計	129,740,000	50.7	(128,611,300) 131,210,000	51.9	(1,128,700) △ 1,470,000	(0.9) △ 1.1	
特別会計	競輪事業	18,698,000	7.3	15,740,000	6.2	2,958,000	18.8
	国民健康保険事業	33,893,000	13.3	33,992,000	13.4	△ 99,000	△ 0.3
	総合動植物公園事業	1,827,000	0.7	1,894,000	0.7	△ 67,000	△ 3.5
	公共駐車場事業	246,000	0.1	202,000	0.1	44,000	21.8
	地域下水道事業	968,000	0.4	1,283,000	0.5	△ 315,000	△ 24.6
	母子父子寡婦 福祉資金貸付事業	12,000	—	12,000	—	0	—
	後期高齢者医療	8,309,000	3.3	8,251,000	3.3	58,000	0.7
計	63,953,000	25.0	61,374,000	24.3	2,579,000	4.2	
企業会計	水道事業	9,252,000	3.6	9,226,000	3.6	26,000	0.3
	下水道事業	16,789,000	6.6	15,596,000	6.2	1,193,000	7.6
	病院事業	35,920,000	14.1	35,415,000	14.0	505,000	1.4
	計	61,961,000	24.2	60,237,000	23.8	1,724,000	2.9
合計	255,654,000	100	(250,222,300) 252,821,000	100	(5,431,700) 2,833,000	(2.2) 1.1	

* 30年度予算額の上段() = 30年度予算額 - 2,598,700千円(30年度東三河広域連合へ保険者統合されたことに伴う一般会計の予算の増加額)

* 各表の項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある

一 般 会 計

(歳 入)

款	平成 31 年 度		平成 30 年 度		差 引	
	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	増 減 率 (%)
1 市 税	65,800,000	50.7	64,500,000	49.2	1,300,000	2.0
2 地 方 譲 与 税	1,398,000	1.1	1,400,000	1.1	△ 2,000	△ 0.1
3 利 子 割 交 付 金	130,000	0.1	100,000	0.1	30,000	30.0
4 配 当 割 交 付 金	390,000	0.3	360,000	0.3	30,000	8.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	280,000	0.2	320,000	0.2	△ 40,000	△ 12.5
6 地 方 消 費 税 交 付 金	6,900,000	5.3	7,000,000	5.3	△ 100,000	△ 1.4
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	390,000	0.3	750,000	0.6	△ 360,000	△ 48.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	150,000	0.1	0	-	150,000	皆増
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	4,000	-	4,000	-	0	-
10 地 方 特 例 交 付 金	715,000	0.6	340,000	0.3	375,000	2.1倍
11 地 方 交 付 税	800,000	0.6	880,000	0.7	△ 80,000	△ 9.1
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	70,000	0.1	80,000	0.1	△ 10,000	△ 12.5
13 分 担 金 及 び 負 担 金	786,861	0.6	1,116,635	0.9	△ 329,774	△ 29.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	3,288,634	2.5	3,052,638	2.3	235,996	7.7
15 国 庫 支 出 金	20,261,609	15.6	19,150,028	14.6	1,111,581	5.8
16 県 支 出 金	9,593,777	7.4	9,875,767	7.5	△ 281,990	△ 2.9
17 財 産 収 入	422,963	0.3	401,398	0.3	21,565	5.4
18 寄 附 金	56,310	-	31,211	-	25,099	80.4
19 繰 入 金	3,006,768	2.3	2,990,305	2.3	16,463	0.6
20 繰 越 金	200,000	0.2	(200,000) 2,798,700	2.1	(0) △ 2,598,700	(-) △ 92.9
21 諸 収 入	7,383,678	5.7	5,805,118	4.4	1,578,560	27.2
22 市 債	7,712,400	5.9	10,254,200	7.8	△ 2,541,800	△ 24.8
歳 入 合 計	129,740,000	100	(128,611,300) 131,210,000	100	(1,128,700) △ 1,470,000	(0.9) △ 1.1

* 30年度予算額の上段() = 30年度予算額 - 2,598,700千円(30年度東三河広域連合へ保険者統合されたことに伴う一般会計の予算の増加額)

一 般 会 計

(歳 出)

款	平成 31 年 度		平成 30 年 度		差 引	
	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	増 減 率 (%)
1 議 会 費	655,671	0.5	657,173	0.5	△ 1,502	△ 0.2
2 総 務 費	11,967,555	9.2	10,915,632	8.3	1,051,923	9.6
3 民 生 費	52,316,290	40.3	(51,116,365) 53,715,065	40.9	(1,199,925) △ 1,398,775	(2.3) △ 2.6
4 衛 生 費	14,098,101	10.9	13,920,064	10.6	178,037	1.3
5 労 働 費	226,594	0.2	215,132	0.2	11,462	5.3
6 農 林 水 産 業 費	1,853,319	1.4	2,630,773	2.0	△ 777,454	△ 29.6
7 商 工 費	5,267,334	4.1	3,774,532	2.9	1,492,802	39.5
8 土 木 費	16,006,743	12.3	18,032,676	13.7	△ 2,025,933	△ 11.2
9 消 防 費	3,811,917	2.9	4,073,572	3.1	△ 261,655	△ 6.4
10 教 育 費	14,243,965	11.0	13,689,731	10.4	554,234	4.0
11 災 害 復 旧 費	50,000	-	50,000	-	0	-
12 公 債 費	9,212,510	7.1	9,505,649	7.2	△ 293,139	△ 3.1
13 諸 支 出 金	1	-	1	-	0	-
14 予 備 費	30,000	-	30,000	-	0	-
歳 出 合 計	129,740,000	100	(128,611,300) 131,210,000	100	(1,128,700) △ 1,470,000	(0.9) △ 1.1

* 30年度予算額の上段() = 30年度予算額 - 2,598,700千円(30年度東三河広域連合へ保険者統合されたことに伴う一般会計の予算の増加額)

* 組織機構改革に伴い、まちなか図書館(仮称)整備関連予算を8款 土木費(30年度予算額 1,165,551千円)から10款 教育費(31年度予算額 941,786千円)へ組替している

一 般 会 計 性 質 別 分 類

年 度 区 分		平 成 31 年 度		平 成 30 年 度		差 引	
		予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	増 減 率 (%)
義 務 的 経 費	人 件 費	21,801,623	16.8	21,234,319	16.2	567,304	2.7
	扶 助 費	34,874,716	26.9	33,700,408	25.7	1,174,308	3.5
	公 債 費	9,212,510	7.1	9,505,649	7.2	△ 293,139	△ 3.1
	計	65,888,849	50.8	64,440,376	49.1	1,448,473	2.2
投 資 的 経 費	補 助 事 業 費	8,406,036	6.5	9,168,458	7.0	△ 762,422	△ 8.3
	単 独 事 業 費	10,055,982	7.8	11,214,996	8.5	△ 1,159,014	△ 10.3
	災 害 復 旧 事 業 費	50,000	-	50,000	-	0	-
	計	18,512,018	14.3	20,433,454	15.6	△ 1,921,436	△ 9.4
繰 出 金		13,924,968	10.7	14,268,194	10.9	△ 343,226	△ 2.4
貸 付 金		1,751,500	1.4	2,802,000	2.1	△ 1,050,500	△ 37.5
そ の 他		29,662,665	22.9	(26,667,276)	22.3	(2,995,389)	(11.2)
				29,265,976		396,689	1.4
合 計		129,740,000	100	(128,611,300) 131,210,000	100	(1,128,700) △ 1,470,000	(0.9) △ 1.1

* 30年度予算額の上段() = 30年度予算額 - 2,598,700千円(30年度東三河広域連合へ保険者統合されたことに伴う一般会計の予算の増加額)

市 税 の 状 況

年度 区分	平成 31 年度		平成 30 年度		差 引	
	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	予 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	増 減 率 (%)
個 人 市 民 税	23,177,700	35.2	23,029,500	35.7	148,200	0.6
法 人 市 民 税	5,127,800	7.8	4,540,500	7.0	587,300	12.9
固 定 資 産 税	27,626,500	42.0	27,250,100	42.2	376,400	1.4
軽 自 動 車 税	974,100	1.5	906,300	1.4	67,800	7.5
市 た ば こ 税	2,279,501	3.5	2,276,901	3.5	2,600	0.1
事 業 所 税	2,699,400	4.1	2,646,000	4.1	53,400	2.0
都 市 計 画 税	3,914,900	5.9	3,850,600	6.0	64,300	1.7
鉦 産 税 等	99	-	99	-	0	-
計	65,800,000	100	64,500,000	100	1,300,000	2.0

目的税(事業所税、都市計画税)の充当状況

目的税である事業所税及び都市計画税の充当状況については、次のとおりです。

単位:千円

区 分	主 な 事 業	予 算 額	財 源 内 訳					
			国県支出金	地方債	その他	一般財源	事業所税	都市計画税
保育所、社会福祉施設等整備	・保健所・保健センター管理運営事業 ・法人保育所・認定こども園整備費補助金 など	1,382,136	829,509	204,200	0	348,427	140,000	0
廃棄物処理施設等整備	・ごみ焼却処理事業 ・家庭用エネルギー設備等導入費補助金 ・余熱利用施設管理運営事業 など	1,254,740	22,159	64,100	1,047	1,167,434	404,000	164,200
道路・橋梁、河川等整備	・弥生町線整備事業 ・大岩町・小松原町55号線整備事業 ・橋梁長寿命化事業 など	3,368,492	716,446	1,792,600	36,900	822,546	301,000	73,700
公園整備	・総合スポーツ公園整備事業 ・街区公園等整備事業 など	683,018	229,200	287,700	16,000	150,118	30,000	74,100
市街地整備	・駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業 ・牟呂坂津土地区画整理事業 ・柳生川南部土地区画整理推進事業 など	3,794,086	1,653,165	1,499,300	148,300	493,321	0	492,900
下水道整備	・雨水処理等負担金 ・下水道建設改良事業出資金	1,750,058	0	0	0	1,750,058	0	1,750,000
消防・防災施設等整備	・津波防災センター整備事業 ・前芝出張所施設整備事業 ・耐震性防火水槽整備事業 など	655,904	167,809	309,200	20,000	158,895	64,000	0
教育・文化施設整備	・穂の国とよはし芸術劇場管理事業 ・家政高等専修学校整備事業 ・高根小学校校舎改築等事業 など	4,491,023	541,420	2,436,300	0	1,513,303	611,000	0
公債費	・都市計画事業債等に係る元利償還金	3,864,153	0	0	0	3,864,153	1,015,400	1,360,000
徴税費	・課税事務費 など	1,453,817	599,000	0	59,792	795,025	134,000	0
合 計		22,697,427	4,758,708	6,593,400	282,039	11,063,280	2,699,400	3,914,900

地方消費税交付金(消費税率引上げ分)の充当状況

消費税率が引き上げられたことに伴う地方消費税交付金の増収分の充当状況については、次のとおりです。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 2,842,000千円

平成31年度 地方消費税交付金 6,900,000千円 ⇒ うち、引上げ分の地方消費税交付金(平成31年度地方消費税交付金の7/17)

$$6,900,000千円 \times 7/17 = 2,842,000千円 ※$$

(※平成31年10月より、消費税率が8%から10%に引き上げられるが、10%への引上げ分は平成32年度以降に交付される見込みであることから、8%の割合で算出している。)

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

単位: 千円

区 分	主 な 事 業	予 算 額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地方債	そ の 他	一般財源	うち、 引上げ分の 地方消費税
社会福祉	障害者福祉事業 ・障害福祉サービス等給付事業費 ・障害児支援等給付事業費 ・障害者医療費助成事業費 など	9,841,818	6,459,332	0	1,689	3,380,797	385,000
	高齢者福祉事業 ・後期高齢者福祉医療費助成事業費 ・軽費老人ホーム補助金 ・高齢者福祉サービス事業費 など	1,006,411	339,150	0	0	667,261	76,000
	児童福祉事業 ・法人保育所等子どものための教育・ 保育給付事業費 ・児童手当給付事業費 ・法人保育所・認定こども園通常保育 事業費 など	20,785,285	10,881,315	0	1,277,976	8,625,994	946,000
	母子父子福祉事業 ・児童扶養手当給付事業費 ・母子父子家庭等医療費助成事業費 ・母子父子福祉手当給付事業費 など	1,832,775	640,869	0	508	1,191,398	136,000
	生活保護事業 ・生活保護扶助事業費	3,615,000	2,664,300	0	62,600	888,100	101,000
小 計		37,081,289	20,984,966	0	1,342,773	14,753,550	1,644,000
社会保険	国民健康保険事業 ・国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険基盤安定繰出金など)	2,223,746	1,274,625	0	0	949,121	108,000
	介護保険事業 ・東三河広域連合介護保険事業負担金 (保険給付費など)	2,724,600	0	0	0	2,724,600	310,000
	高齢者医療事業 ・後期高齢者医療特別会計繰出金 (医療給付費繰出金など)	4,101,000	570,000	0	0	3,531,000	402,000
小 計		9,049,346	1,844,625	0	0	7,204,721	820,000
保健衛生	病院事業 ・病院事業会計繰出金 (病院運営事業費負担金など)	1,287,805	0	0	0	1,287,805	146,000
	疾病予防対策事業 ・予防接種事業費 ・妊産婦保健事業費 ・がん予防事業費 など	2,181,084	147,261	0	8,482	2,025,341	230,000
	医療提供体制確保事業 ・救急医療第2次病院運営事業費	38,410	0	0	16,484	21,926	2,000
小 計		3,507,299	147,261	0	24,966	3,335,072	378,000
合 計		49,637,934	22,976,852	0	1,367,739	25,293,343	2,842,000

重点事業の概要

第5次豊橋市総合計画後期基本計画における「まちづくりの大綱」に基づく、平成31年度の重点取組項目です。

活力と魅力にあふれるまちづくり

- 総合戦略の推進 17
 - ◎ 女性が“ハズムトコ”縁結びツアーの開催
- 若者の活躍推進 18
 - ◎ 学生によるデザインワークショップ
- シティプロモーション活動の推進 18
- 就業の促進 39
 - 若者を呼び込むための奨学金返還支援事業
 - ◎ 移住支援事業費補助金
- 女性雇用の促進 40
 - 女性あんしん職場づくり補助金（◎補助対象者の拡大）
- 地域農業の担い手の確保と育成 41
 - ◎ 農福連携の推進
- 農産物等の海外販路開拓 42
- ◎ 道の駅を拠点とした豊橋農業の発信 42
- 施設園芸の高度化 42
 - 産地パワーアップ事業補助金
- ◎ 森林環境整備の推進 43
 - ◎ 私有林の適正管理に向けた調査の実施
- ため池等整備事業の推進 44
 - 県営防災ダム事業負担金（◎影色池地区）
- 産学官人材交流の促進 47
 - ◎ 学生の学びと交流空間の整備
- 企業立地促進奨励金 48
- 商業振興対策の推進 48

- 商業団体共同事業補助金
(◎消費税増税対策として実施するイベント経費の助成)
- ◎ 地域の消費喚起の推進（プレミアム付商品券の販売） …………… 4 9
- 産業プロモーションの推進 …………… 5 1
 - 市内外での手筒花火放揚プロモーションの実施
- 三河港振興会負担金 …………… 5 6
 - ◎ 三河港港湾計画改訂に係る調査検討
 - ◎ 三河港振興会 5 0 周年記念事業の開催
- 総合動植物公園の魅力向上 …………… 7 3
 - おもてなし空間の整備（◎中央第一駐車場改修）
 - リニューアル事業の推進（◎ライオン舎等整備）

健やかに暮らせるまちづくり

- 医療的ケア児への支援 …………… 2 5
- AI を活用した自立支援の促進 …………… 2 6
- ◎ 認知症対策の推進 …………… 2 6
 - ◎あいちオレンジタウン構想モデル事業
- 切れ目のない子育て支援の推進 …………… 2 6
 - 子育て支援情報発信の充実
(◎パパママまっぷ作成システムの開発)
 - 子どもの未来応援事業の推進
- ◎ 幼児教育・保育の無償化に伴う子育て支援施策の更なる拡充 … 2 8
 - ◎ 経済的支援施策の拡充
 - ◎ 第 3 子以降の保育料・副食費の無償化
 - ◎ 第 2 子保育料を半額に軽減
 - ◎ 保育料の見直し
 - ◎ 子育て世帯の負担軽減施策の拡充
 - ◎ 一時預かり事業の拡充
 - ◎ 保育環境整備・両立支援施策の拡充
 - ◎ 保育コンシェルジュの配置
 - ◎ 幼稚園での預かり保育の開始（4 園）
 - ◎ 幼稚園の空調機器の整備
 - 法人保育所・認定こども園の整備
 - 大規模改修（○昭和保育園、◎塩満保育園、◎飽海保育園）
 - 認定こども園新設のための園舎改築（◎悟真寺幼稚園）

- 放課後児童対策の加速化
 - 公営児童クラブの充実 (◎新設 3 クラブ、◎定員増 1 クラブ)
 - 民営児童クラブに対する助成の充実 (◎新設 3 クラブ)
 - ◎ 夏休み限定児童クラブモデル事業
 - ◎ 公営児童クラブを活用した英語教育モデル事業
- 健幸なまちづくりの推進 …………… 3 2
 - ◎ 健幸なまちづくり条例制定キックオフイベントの開催
- 健康経営の推進 …………… 3 2
 - ◎ 「とよはし健康宣言事業所」認定・表彰制度の創設
- 受動喫煙防止対策の推進 …………… 3 2
 - ◎ 受動喫煙防止対策助成金
- 予防接種事業の推進 …………… 3 3
 - ◎ 公費負担対象者の拡大 (風しん、麻しん)
- 感染症予防対策事業の推進 …………… 3 3
 - ◎ 風しん抗体検査の公費負担対象者の拡大
 - ◎ 麻しん抗体検査への公費負担の実施
- 母子保健事業の充実 …………… 3 4
 - ◎ 不妊・不育専門相談センターの開設
 - ◎ 新生児聴覚検査の助成
- 骨髄バンク等推進啓発事業の充実 …………… 3 4
 - ◎ 骨髄バンクドナー等助成金
- 国民健康保険の安定運営 …………… 7 2
 - ◎ AIを活用した特定健康診査未受診者への勧奨の実施
- 医療の充実 …………… 8 1
 - 市民病院改修事業 (第 3 期)

心豊かな人を育てるまちづくり

- 優れた舞台芸術の鑑賞機会や創造事業の推進 …………… 1 9
 - 豊橋文化振興財団補助金
(◎穂の国とよはし芸術劇場制作公演演劇賞受賞記念特別事業)
 - ◎ 豊橋青少年オーケストラキャンプ 10 回記念事業
- 生涯スポーツの推進 …………… 2 1
 - ◎ 豊橋フルマラソン大会の開催に向けた検討調査

- スポーツ大会の誘致 2 1
 - ◎ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会応援事業
 - ◎ 国民体育大会冬季大会事業
- 市民活動の推進 2 2
 - ◎ 市民活動若者支援補助金
- 国際交流の推進 2 2
 - ◎ リトアニア・パネヴェジス市交流事業
 - 国際化推進事業
 - 豊橋市国際交流協会補助金
- 多文化共生の推進 2 2
 - ◎ ブラジル人向けメンタルヘルス相談事業
 - ◎ 定住外国人等高校生・中学生向け日本語学習支援
- 総合スポーツ公園整備事業（C地区） 5 7
- 外国人児童生徒教育相談の充実 6 2
 - ◎ 外国人生徒初期支援校の増設
- 教育交流の推進 6 2
 - ◎ 南通市との教育交流の実施
- 英会話のできる豊橋っ子の育成 6 2
 - ◎ 「英語で学ぶ」イマージョン教育特認校の設置準備
- ICTを活用した教育の推進 6 2
- 就学援助の充実 6 3
 - ◎ 新入学学用品費（小学校入学準備金）の前倒し支給
- 自然史博物館の充実 6 4
 - 特別企画展の開催
- 学校教育環境の整備 6 4
 - ◎ 小中学校への空調設置
 - 高根小学校校舎改築等事業
（渡り廊下改築等工事、◎特別教室棟建設工事、◎運動場等整備工事）
 - 小中学校校舎等長寿命化改良事業
 - 小中学校校舎等大規模改造事業
 - 小中学校環境整備事業
- 地区市民館の整備 6 8
 - ◎ 大規模改修工事（吉田方地区市民館）

- 青少年教育施設の管理運営 68
 - ◎ 野外教育施設のあり方検討調査
- 地域教育の推進 68
 - トヨッキースクールの拡充（5校区→10校区）
- まちなか図書館（仮称）の整備 68
- ◎ 美術博物館の整備（改修に向けた基本設計） 69
- 美術博物館の企画展 69
 - ◎ 開館40周年記念展「魔法の美術館」 ほか
- 二川宿本陣資料館の企画展 69
 - ◎ ジュディ・オング情玉 木版画の世界展 ほか
- 学校給食共同調理場の再整備 70

環境を大切にすまちづくり

- 省エネルギーの推進 36
 - ◎ 地産地消エネルギー指針（仮称）の策定
- 新エネルギー等の利活用の推進 36
 - 家庭用エネルギー設備等導入費補助金
- 次世代自動車の利用促進 37
 - 次世代自動車購入等補助金
- ごみ減量対策の推進 37
 - 古紙分別の推進
- 資源化センター施設整備事業 38
- 最終処分場の維持管理 38
 - ◎ 仮埋立ごみ掘起処理の実施

安心して暮らせるまちづくり

- 地域防災力の強化 23
 - ◎ 愛知県・豊橋市合同総合防災訓練の実施
- 災害対応力の強化 23

- 津波防災センターの整備
- ◎ 全天候型ドローンの導入

- 耐震化の促進 2 4
 - ◎ ブロック塀等撤去費補助金

- 交通安全対策の推進 2 4
 - ◎ 高校生自転車プロジェクト

- 総合的な河川対策事業の推進 5 5
 - ◎ 洪水ハザードマップの作成

- 消防署所施設の充実 6 0
 - ◎ 南消防署の改修
 - 前芝出張所移転新築整備

- 通信指令の強化 6 0
 - ◎ 電話通訳センターを介した三者間同時通訳の導入
 - ◎ Net119 緊急通報システムの導入

- 消防車両等の充実 6 0
 - 消防車両等の更新 (◎指揮車)

- 救急救命体制の充実 6 1
 - 高規格救急自動車の更新 (1 台)

快適で利便性の高いまちづくり

- 道路の整備 5 2
 - 幹線市道整備事業
 - 都市計画道路整備事業
 - 橋梁整備事業
 - 交通安全施設整備事業

- 幹線道路の建設促進 5 4
 - スマート I C 設置基礎調査の実施
 - 道の駅「とよはし」の整備

- 自由連絡通路等の維持管理 5 4
 - ◎ ペDESTリアンデッキ水景施設の改修

- 公営住宅の整備 5 6
 - 西口住宅建替事業

○ 中心市街地再開発の推進	5 7
○ 市街地再開発事業補助金（駅前大通二丁目地区）	
◎ 優良建築物等整備事業補助金（豊橋駅西口駅前地区）	
○ 中心市街地の環境整備	5 8
○ ストリートデザイン事業	
○ 都市交通計画の推進	5 8
◎ 乗合事業運転士確保支援	
◎ 渥美線愛知大学前駅サイクル&ライドの推進	
○ 公共交通対策の推進	5 8
○ 土地区画整理事業の推進	5 9
◎ 駅前大通公共駐車場（第1）の改修	7 3
○ 地域下水道事業	7 4
◎ 下水道使用料の改定	
○ 水道事業	7 6
○ 水道分野における東三河広域連携	
◎ 水道事業におけるI o T活用推進モデル事業	
○ 第7期配水管整備事業の推進（H28～32）	
○ 第2期水道施設整備事業（後期）の推進（H28～32）	
○ 下水道事業	7 8
◎ 下水道使用料の改定	
○ 第9次拡張事業の推進（H28～32）	
○ 第1次再整備事業の推進（H28～32）	

そ の 他

○ 働き方改革の推進	1 6
◎ R P Aの導入	
◎ 対話型問合せサービスの導入	
◎ 第6次豊橋市総合計画の策定	1 7
◎ キャッシュレス化の推進	1 8
◎ 旅券発給事務の開始	1 9
◎ 東三河広域連合旅券事務負担金	
◎ 第35回読売新聞社杯全日本選抜競輪（G I）の開催	7 1

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算																																				
	金 額	説 明																																					
2 総 務 費	千円 11,967,555	9.6%	千円 10,915,632																																				
総 務 管 理 費	5,972,739	7.6%	5,551,942																																				
○人件費の見直し (一般会計) (一般職) (人事課)	(2.7%) 20,709,171	○期末勤勉手当の改定 39,333 千円 ○地域手当の見直し △99,394 千円 ○人員の増減 271,842 千円	20,162,944																																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>職員の増減 (人)</th> <th>短時間勤務 職員の増減 (人)</th> <th>嘱託員の 増減 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務の見直し</td> <td>△3</td> <td>△2</td> <td>△1</td> </tr> <tr> <td>事業の終了</td> <td>△6</td> <td>0</td> <td>△1</td> </tr> <tr> <td>事業の委託化</td> <td>△1</td> <td>△2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>再任用職員化</td> <td>△4</td> <td>8</td> <td>△4</td> </tr> <tr> <td>嘱 託 員 化</td> <td>△1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>新規事業等</td> <td>25</td> <td>8</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>働き方改革</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>19</td> <td>12</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	職員の増減 (人)	短時間勤務 職員の増減 (人)	嘱託員の 増減 (人)	業務の見直し	△3	△2	△1	事業の終了	△6	0	△1	事業の委託化	△1	△2	0	再任用職員化	△4	8	△4	嘱 託 員 化	△1	0	1	新規事業等	25	8	36	働き方改革	9	0	2	合 計	19	12	33	
区 分	職員の増減 (人)	短時間勤務 職員の増減 (人)	嘱託員の 増減 (人)																																				
業務の見直し	△3	△2	△1																																				
事業の終了	△6	0	△1																																				
事業の委託化	△1	△2	0																																				
再任用職員化	△4	8	△4																																				
嘱 託 員 化	△1	0	1																																				
新規事業等	25	8	36																																				
働き方改革	9	0	2																																				
合 計	19	12	33																																				
○職員の派遣 (人事課)	—	○東日本大震災・熊本地震・平成 30 年 7 月豪雨で被災した自治体への派遣 ・石巻市、南三陸町、西原村、◎倉敷市 ◎公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への派遣	—																																				
○働き方改革の推進 (人事課・情報企画課・政策企画課)	(12.5%) 32,564	○マイナンバーカードを利用した出退勤管理 14,616 千円 職員の出退勤情報を庶務管理システムに活用するため、改修を実施	28,948																																				

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		◎A Iによるデータ分析等の試行 8,347 千円 A Iを活用し、市民アンケートや既存データ等の多角的な分析を試験的に実施 ◎R P Aの導入 4,987 千円 R P Aツールを活用し、税・福祉業務等の定型的なパソコン入力業務等の自動化及び業務改革を実施 ◎対話型問合せサービスの導入 4,614 千円 案内所や各課での電話対応等の業務にA Iを活用するとともに、住民からの問合せデータを収集し、業務で利活用するためのF A Qを整備	
○障害者雇用の推進 (人事課)	(70.0%) 29,646	○庁内障害者ワークステーション「わくわく」の拡充 障害者の就労を促進するため、障害者スタッフを8名増員し、印刷・製本等の事務的業務に加え、植栽剪定や清掃等の労務的業務に範囲を拡大	17,443
○広報広聴活動の 推進 (広報広聴課)	(△1.1%) 104,297	◎とよはしインターネットモニターの設置 560 千円 インターネットモニターを募集し、各種施策についてのアンケート調査を実施	105,492
◎第6次総合計画 の策定 (政策企画課)	8,501	◎第6次豊橋市総合計画の策定 平成31年度～平成32年度の2か年をかけ、第6次豊橋市総合計画を策定 ・平成31年度：アンケート調査、市民会議、ワークショップ等の実施	0
○総合戦略の推進 (未来創生戦略室)	(27.4%) 4,699	◎女性が“ハズムトコ”縁結びツアーの開催 3,298 千円 主に首都圏在住の独身女性を対象として、体験や交流を通じて本市の魅力を伝えとともに、市内在住の男性と交流するツアーを開催	3,687

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○若者の活躍推進 (未来創生戦略室)	(△3.1%) 678	◎キャッシュレス化の推進 620 千円 市役所に電子決済端末を新たに導入するとともに、事業者等のキャッシュレス導入を加速させるためのセミナー等を開催 ◎学生によるデザインワークショップ 620 千円 学生が道の駅「とよはし」の商品パッケージ等をデザインするワークショップを開催	700
○シティプロモーション活動の展開 (シティプロモーション課)	(17.4%) 33,660	○シティプロモーション活動の推進 ○東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のPR ○ええじゃないかとよはし映画祭事業費補助金 ○シティプロモーション事業補助金 ○福島市連携プロモーション交流事業の実施	28,670
○広域行政の推進 (政策企画課)	(34.1%) 15,501	○東三河広域連合広域行政推進事業負担金 14,501 千円 ◎若い世代の人材還流の促進 ・名古屋圏の大学で学内セミナーの開催 ・インターンシップフェアへ出展する企業へ支援	11,556
○地域情報化の推進 (情報企画課)	(18.2%) 29,357	◎地域情報化施設整備事業補助金 4,000 千円 本市南部地域の民放ラジオ難聴地域解消のために行う、施設整備事業に対する助成	24,836
徴 税 費	1,453,817	4.6%	1,389,691
○市税の収納率向上対策 (納税課)	(△9.2%) 95,867	◎クレジットカード納付の開始 458 千円 ・開始時期：平成 31 年 5 月 ・対象税目：市・県民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税	105,610

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算				
	金 額	説 明					
戸籍住民基本台帳費	千円 640,164	3.5%	千円 618,754				
◎旅券発給事務の 開始 (市民課)	17,605	◎東三河広域連合旅券事務負担金 9,152 千円 東三河広域連合による東三河 8 か所での旅券発給事務の開始(豊橋窓口は、開発ビル4階の駅前窓口センターに併設) ・申請可能窓口:東三河 8 か所 ・受取可能窓口:申請した窓口又は豊橋窓口	0				
選 挙 費	285,649	2.4 倍	119,008				
◎参議院議員通常 選挙 (選挙管理委員会)	85,000	○任期満了 平成 31 年 7 月 28 日	0				
◎県議会議員選挙 (選挙管理委員会)	52,300	○選挙期日 平成 31 年 4 月 7 日 (任期満了 平成 31 年 4 月 29 日)	0				
◎市議会議員選挙 (選挙管理委員会)	(113.0 倍) 113,000	○選挙期日 平成 31 年 4 月 21 日 (任期満了 平成 31 年 4 月 30 日)	1,000				
文化 振 興 費	1,005,772	6.4%	945,343				
○優れた舞台芸術 の鑑賞機会や創 造事業の推進 (「文化のまち」づ くり課)	(15.7%) 197,340	○豊橋文化振興財団補助金 171,800 千円 ◎穂の国とよはし芸術劇場制作公演演劇賞受賞記念 特別事業	170,600				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 定 事 業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞台芸術</td> <td>◎穂の国とよはし芸術劇場プロデュース「荒れ野」 桑原裕子作・演出 平田満、井上加奈子、増子倭文江、中尾諭介、多田香織、 小林勝也出演</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	予 定 事 業	舞台芸術	◎穂の国とよはし芸術劇場プロデュース「荒れ野」 桑原裕子作・演出 平田満、井上加奈子、増子倭文江、中尾諭介、多田香織、 小林勝也出演	
区 分	予 定 事 業						
舞台芸術	◎穂の国とよはし芸術劇場プロデュース「荒れ野」 桑原裕子作・演出 平田満、井上加奈子、増子倭文江、中尾諭介、多田香織、 小林勝也出演						

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算														
	金 額	説 明															
	千円	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・芸術振興のための文化事業の展開 ・穂の国とよはし芸術劇場の公演事業の充実 ・小中学校に向けての鑑賞事業の実施 (主な文化事業)	千円														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 85%;">予 定 事 業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞台芸術</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◎新国立劇場プロデュース「かもめ」 朝海ひかる、須賀貴匡、岡本あずさ、渡邊りょう出演 ◎彩の国さいたま芸術劇場、マームとジプシープロデュース「CITY」 柳楽優弥、井之脇海、宮沢氷魚、青柳いづみ出演 ◎東京芸術劇場プロデュース「お気に召すまま」 満島ひかり、坂口健太郎出演 ◎高校生と創る演劇「転校生」平田オリザ作 ◎二兎社「私たちは何も知らない」 永井愛作・演出 朝倉あき出演 ◎市民と創造する演劇「新作公演」吉田小夏作・演出 </td> </tr> <tr> <td>音 楽</td> <td>◎小曾根真&児玉桃 ピアノデュオコンサート</td> </tr> <tr> <td>伝統芸能</td> <td>◎松竹大歌舞伎 東コース ◎文楽公演「生写朝顔話」 / 「ひらかな盛衰記」・ ひだかがわいりあいざくら 「日高川入相花王」</td> </tr> <tr> <td>小中学校向け 鑑賞事業</td> <td>○名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会 ○劇団四季「カモメに飛ぶことを教えた猫」</td> </tr> <tr> <td>教育普及事業</td> <td>○若手音楽家育成事業「プラットフォームコンサート」 ○東三河高等学校演劇部活動支援</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	予 定 事 業	舞台芸術	<ul style="list-style-type: none"> ◎新国立劇場プロデュース「かもめ」 朝海ひかる、須賀貴匡、岡本あずさ、渡邊りょう出演 ◎彩の国さいたま芸術劇場、マームとジプシープロデュース「CITY」 柳楽優弥、井之脇海、宮沢氷魚、青柳いづみ出演 ◎東京芸術劇場プロデュース「お気に召すまま」 満島ひかり、坂口健太郎出演 ◎高校生と創る演劇「転校生」平田オリザ作 ◎二兎社「私たちは何も知らない」 永井愛作・演出 朝倉あき出演 ◎市民と創造する演劇「新作公演」吉田小夏作・演出 	音 楽	◎小曾根真&児玉桃 ピアノデュオコンサート	伝統芸能	◎松竹大歌舞伎 東コース ◎文楽公演「生写朝顔話」 / 「ひらかな盛衰記」・ ひだかがわいりあいざくら 「日高川入相花王」	小中学校向け 鑑賞事業	○名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会 ○劇団四季「カモメに飛ぶことを教えた猫」	教育普及事業	○若手音楽家育成事業「プラットフォームコンサート」 ○東三河高等学校演劇部活動支援	そ の 他	○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」	
区 分	予 定 事 業																
舞台芸術	<ul style="list-style-type: none"> ◎新国立劇場プロデュース「かもめ」 朝海ひかる、須賀貴匡、岡本あずさ、渡邊りょう出演 ◎彩の国さいたま芸術劇場、マームとジプシープロデュース「CITY」 柳楽優弥、井之脇海、宮沢氷魚、青柳いづみ出演 ◎東京芸術劇場プロデュース「お気に召すまま」 満島ひかり、坂口健太郎出演 ◎高校生と創る演劇「転校生」平田オリザ作 ◎二兎社「私たちは何も知らない」 永井愛作・演出 朝倉あき出演 ◎市民と創造する演劇「新作公演」吉田小夏作・演出 																
音 楽	◎小曾根真&児玉桃 ピアノデュオコンサート																
伝統芸能	◎松竹大歌舞伎 東コース ◎文楽公演「生写朝顔話」 / 「ひらかな盛衰記」・ ひだかがわいりあいざくら 「日高川入相花王」																
小中学校向け 鑑賞事業	○名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会 ○劇団四季「カモメに飛ぶことを教えた猫」																
教育普及事業	○若手音楽家育成事業「プラットフォームコンサート」 ○東三河高等学校演劇部活動支援																
そ の 他	○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」																
		◎豊橋青少年オーケストラキャンプ10回記念事業 8,640千円 浮ヶ谷孝夫氏が首席客演指揮者を務める「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」を迎え、コンサートを開催 <ul style="list-style-type: none"> ・時期：平成31年5月24日（金） ・場所：ライフポートとよはし コンサートホール 															

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	◎三遠南信ふるさと歌舞伎交流豊橋大会負担金 3,400 千円 三遠南信地域にある地芝居（素人歌舞伎）の保存会が一堂に会し上演する大会を開催 ・時期：平成 31 年 11 月 17 日（日） ・場所：穂の国とよはし芸術劇場	千円
スポーツ振興費	818,691	8.7%	753,179
○生涯スポーツの推進 （「スポーツのまち」づくり課）	(51.0%) 27,859	◎豊橋フルマラソン大会の開催に向けた検討調査 フルマラソン大会の開催実現に向けて、大会の運営・実施体制及び既存大会の統廃合等を検討	18,455
○競技スポーツの推進 （「スポーツのまち」づくり課）	(3.4 倍) 3,006	◎豊橋アスリート夢応援プロジェクト 2,994 千円 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を目指す豊橋市にゆかりのあるスポーツ選手の応援や広報活動を実施	884
○スポーツ大会の誘致 （「スポーツのまち」づくり課）	(19.6 倍) 29,473	◎東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会応援事業 27,173千円 リトアニア・パラリンピック選手団の事前合宿を通じたスポーツ振興及び国際交流等を実施 ◎国民体育大会冬季大会事業 800 千円 平成 33 年 2 月に開催される国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会に向けて、実行委員会を設立	1,500

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
総 務 諸 費	千円 1,606,187	18.1%	千円 1,360,373
○市民活動の推進 (市民協働推進課)	(9.7%) 9,740	◎市民活動若者支援補助金 500 千円 市民協働推進補助金に新たに若者の公益的社会的社会貢献活動を支援するメニュー（わかば補助金）を創設 ・補助率：10/10（上限 10 万円）	8,877
○国際交流の推進 (多文化共生・国際課)	(12.2%) 84,628	◎リトアニア・パネヴェジス市交流事業 7,117 千円 ◎友好訪問団の派遣 パネヴェジス市とのパートナーシティ協定締結に向けて友好訪問団を派遣 ○国際化推進事業 20,891 千円 ○中学生の海外派遣 パネヴェジス市へ 23 名を派遣 ○豊橋市国際交流協会補助金 55,100 千円 ◎友好親善市民訪問団の派遣 豊橋市国際交流協会設立 30 周年記念事業の一環として、リトアニアへ市民訪問団を派遣	75,411
○多文化共生の推進 (多文化共生・国際課)	(△19.2%) 34,454	◎ブラジル人向けメンタルヘルス相談事業 ポルトガル語カウンセラーによる心のケアや相談事業を実施 ◎定住外国人等高校生・中学生向け日本語学習支援 ◎定住外国人等高校生日本語学習支援事業 豊橋市立豊橋高等学校の生徒等を対象に、基本的な日本語学習や補助的な学習指導を実施 ◎定住外国人等中学生アフタースクール事業 市内在住の中学生等を対象に、日本語学習や宿題を題材にした補助的な学習指導を実施	42,639

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算						
	金 額	説 明							
○男女共同参画の 推進 (市民協働推進課)	千円 (6.2%) 3,154	○女性再就職支援事業 結婚、出産、育児等を機に離職したが、社会復帰したいと考えている女性を対象に、無料相談と連続講座を開催するとともに、企業採用担当者との意見交換会を実施	千円 2,969						
○地域防災力の強化 (防災危機管理課)	(11.3%) 9,841	○防災意識の啓発 8,401 千円 ◎愛知県・豊橋市合同総合防災訓練の実施 地域防災力の向上を目的とした総合防災訓練を愛知県と共同で実施	8,838						
○災害対応力の強化 (防災危機管理課)	(2.2 倍) 412,453	◎豊橋ほっとメール登録画面の多言語化 豊橋ほっとメールの登録画面を多言語化し、外国人の利便性を向上 ・英語、ポルトガル語、中国語、やさしい日本語 ○津波防災センターの整備 220,850 千円 浸水に備えて、避難に時間を要する市民の避難場所を確保するため梅敷地区に整備 <table border="1" data-bbox="582 1339 1200 1541"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄骨造 2 階建 太陽光発電システム設置</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>集会室、備蓄倉庫、スロープ</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>227 m²</td> </tr> </table> ○防災備蓄品等の整備 90,773 千円 ○避難支援場所への防災倉庫の整備 指定避難所から離れた地域において、一時的な避難先となる避難支援場所に備蓄品等を保管する防災倉庫を整備（2 か所） ○指定避難所へのマンホールトイレの整備 トイレ不足が見込まれる第二指定避難所へマンホールトイレを整備（4 か所） ○明海地区産業基地応急救護所への資機材の整備	構 造	鉄骨造 2 階建 太陽光発電システム設置	内 容	集会室、備蓄倉庫、スロープ	延床面積	227 m ²	186,926
構 造	鉄骨造 2 階建 太陽光発電システム設置								
内 容	集会室、備蓄倉庫、スロープ								
延床面積	227 m ²								

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算																	
	金 額	説 明																		
○耐震化の促進 (建築物安全推進室)	千円 (△7.9%) 96,309	○危機管理対策事業の推進 18,113 千円 ◎全天候型ドローンの導入 1 台 災害時、雨天における被害状況の空撮や、赤外線カメラを用いた高度な情報収集が可能となる機体を導入 ◎災害情報共有システムの強化 災害情報共有システムに新たにリアルタイム被害推定機能を追加し、災害対応力を向上 ○建築物耐震対策の実施	千円 104,600																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>棟(件)数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○木造住宅耐震診断</td> <td>340 棟</td> </tr> <tr> <td>○木造住宅耐震改修費補助金</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>○木造住宅段階的耐震改修費補助金</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>○非木造住宅耐震診断費補助金</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>○非木造住宅耐震改修費補助金</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>○木造住宅解体工事費補助金</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>○木造住宅耐震シェルター整備費補助金</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>◎ブロック塀等撤去費補助金 (※)</td> <td>40 件</td> </tr> </tbody> </table>	区分	棟(件)数	○木造住宅耐震診断	340 棟	○木造住宅耐震改修費補助金	60	○木造住宅段階的耐震改修費補助金	4	○非木造住宅耐震診断費補助金	2	○非木造住宅耐震改修費補助金	2	○木造住宅解体工事費補助金	55	○木造住宅耐震シェルター整備費補助金	2	◎ブロック塀等撤去費補助金 (※)	40 件
区分	棟(件)数																			
○木造住宅耐震診断	340 棟																			
○木造住宅耐震改修費補助金	60																			
○木造住宅段階的耐震改修費補助金	4																			
○非木造住宅耐震診断費補助金	2																			
○非木造住宅耐震改修費補助金	2																			
○木造住宅解体工事費補助金	55																			
○木造住宅耐震シェルター整備費補助金	2																			
◎ブロック塀等撤去費補助金 (※)	40 件																			
○交通安全対策の推進 (安全生活課)	(△6.0%) 79,091	※ブロック塀等撤去費補助金 災害発生時の生命の安全確保及び道路の閉塞防止のため、ブロック塀等の撤去工事費を助成 ・補助額：対象経費の 1/2 以内（上限 10 万円） ○交通安全対策の充実 ◎高校生自転車プロジェクト 高校生の自転車事故を防止する取組みを高校生と共に検討 ○自転車ヘルメット購入補助金 補助対象者を拡大し、購入を促進 ○スタントマンによる交通事故再現教室の開催 ○予防型交通安全対策	84,144																	

項目	平成31年度予算			平成30年度予算		
	金額	説明				
3 民生費	千円 52,316,290	△2.6%		千円 53,715,065		
社会福祉費	18,190,041	2.0%		17,836,579		
◎第4期地域福祉計画の策定 (福祉政策課)	1,542 (△83.2%)	◎地域福祉計画市民意識調査 社会福祉法に基づく地域福祉計画を策定するための市民意識調査を実施	1,542 千円	0		
○障害者理解啓発事業の推進 (障害福祉課)	158 (17.5%)	◎ヘルプカードの作成 災害時などに具体的な援助等が受けられるよう、障害名、緊急連絡先、障害特性に応じたコミュニケーション支援などを記載できるヘルプカードを作成	98 千円	938		
○医療的ケア児への支援 (障害福祉課)	2,258 (△43.4%)	○障害児看護支援事業 医療的ケアを必要とする障害児に係る保育所等への看護師派遣費用の助成対象日数を拡大 (10日/月 → 登園・登校日) ※児童生徒分 4,674 千円を教育費に別途予算計上	1,858 千円	1,922		
○障害者(児)施設の整備に対する助成 (障害福祉課)	103,475	○共同生活援助等施設整備事業費補助金 障害者(児)施設の新設等に要する経費の一部を助成	103,475 千円	182,797		
	施設名	区分	実施事業	定員	事業費	助成額
	なごみホーム	新設	共同生活援助	7人	千円 38,000	千円 24,300 (国 2/3、市 1/3)
	マリブ	新設	生活介護	20	83,700	56,900 (国 2/3、市 1/3)
	ワークス岩西	大規模改修	多機能型	50	29,700	22,275 (国 2/3、市 1/3)
	合計	—	—	—	151,400	103,475

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
老人福祉費	千円 5,961,852	△30.5%	千円 8,584,248
○A I を活用した自立支援の促進 (長寿介護課)	(0.0%) 2,000	○A I を活用した自立支援促進事業 2,000 千円 A I を活用したケアプラン作成支援により、要介護等認定者の自立支援や重度化防止、介護給付の適正化、ケアマネジャーの業務効率化を促進	2,000
◎認知症対策の推進 (長寿介護課)	913	◎あいちオレンジタウン構想モデル事業 913 千円 認知症に理解の深いまちづくりの先進モデルを目指し、認知症ビジョンや認知症カフェの啓発、認知症サポーターの活用方法の検討などを実施 ・平成 30 年度から 3 年間のモデル事業（平成 30 年度は補正予算 967 千円で実施）	0
児童福祉費	24,253,839	4.8%	23,138,954
○切れ目のない子育て支援の推進 (こども未来政策課 ・こども家庭課)	(2.5 倍) 14,898	○子育て支援情報発信の充実 5,413 千円 子育て世帯が求める有用な情報を充実させるためのシステム開発および運用の仕組みを構築 ◎ポータルサイト「育なび」の改良 使いやすさ、デザイン性を重視した改良を実施 ◎パパママまっぷ作成システムの開発 「おむつ替えのできる施設」など、子育て世帯に役立つ地図情報を作成するシステムを構築 ◎パパママみてみりんシステムの開発 SNS 上の子育て世帯向けローカル情報や最新情報を自動集約・発信するシステムを構築 ◎パパママレポーターの養成 子育て中のパパママの視点から、ローカル情報や体験談等をWEBに寄稿するレポーターを養成	5,983

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		<p>◎とよはし子育て応援宣言の推進 826 千円 社会全体で子育て支援に取り組むまちづくりを目指す「とよはし子育て応援宣言」を推進するため、啓発ポスターを製作するほか、企業や市民活動団体等も参加し機運を盛り上げる「とよはし子育て応援フェス」を開催</p> <p>○子どもの未来応援事業の推進 4,788 千円 子どもが困難から抜け出し、未来を切り拓いていけるよう各種支援事業を実施</p> <p>○学生服等リユース事業</p> <p>○フードバンク事業</p> <p>◎資格取得支援事業 保育士資格取得を目指す学生を市内保育所等で受け入れ、雇用にかかる費用を助成</p>	
○こども若者総合相談支援センターの充実 (こども若者総合相談支援センター)	(10.1%) 27,937	○ホームスタート事業の拡大 子どもの養育に不安を抱える世帯への家庭訪問型支援サービスを実施 ・訪問世帯数 10 世帯 → 20 世帯	25,385
○保育士の働き方改革の推進 (保育課)	(△8.0%) 46,568	○保育士・保育所支援窓口事業 10,759 千円 専任の保育士を配置し、保育士に対する相談や潜在保育士への再就職支援を実施	50,639
		○ICTを活用した保育士の業務改善 3,409 千円 保育士の事務負担を軽減するため、公立保育所においてICTを活用した保育業務の効率化を推進	
		○保育体制強化事業費補助金 32,400 千円 保育所等で園内清掃や玩具の消毒等の保育周辺業務を担う保育支援者の配置にかかる費用を一部助成	

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
◎幼児教育・保育の無償化に伴う子育て支援施策の更なる拡充 (こども未来政策課・こども家庭課・保育課)	【国制度改正】 幼児教育・保育の無償化の概要(平成31年10月から実施)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての3～5歳児および市民税非課税世帯の0～2歳児の保育園、認定こども園、幼稚園保育料を無償化(但し、幼稚園は月25,700円を上限) ・認可外保育施設等の利用料についても、保育認定を受けた3～5歳児は月37,000円を、市民税非課税世帯の0～2歳児は月42,000円を上限に無償化 ・3～5歳児の副食費を実費徴収に統一(但し、1号・2号・幼稚園児のうち、年収360万円未満相当世帯および同時在園第3子以降は免除) 		
	【市独自施策】		
	幼児教育・保育の無償化に伴う子育て支援施策の拡充		230,540千円
	◎経済的支援施策の拡充		54,676千円
	<ul style="list-style-type: none"> ◎第3子以降の保育料・副食費の無償化 市独自に18歳未満の第3子以降の保育料および副食費を全ての所得階層で完全無償化 ◎第2子保育料を半額に軽減 市独自に18歳未満の第2子の保育料を全ての所得階層で半額に軽減 ◎保育料の見直し 0～2歳児の保育短時間認定の保育料を見直し、更なる負担軽減を実施 		
◎子育て世帯の負担軽減施策の拡充		20,223千円	
◎一時預かり事業の拡充		15,072千円	
<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり(一般型) こども未来館内で新たに一時預かりを開始(4か所→5か所) ・一時預かり(幼稚園型Ⅰ) 1号認定在園児の長時間預かり実施園を拡大(12園→17園) (◎認定こども園5園:むかい山、緑が丘、明照、老津、豊橋旭) 			
◎子育て支援情報発信の充実(再掲)		5,151千円	
<ul style="list-style-type: none"> ◎ポータルサイト「育なび」の改良 ◎パパママまっぷ作成システムの開発 ◎パパママみてみりんシステムの開発 ◎パパママレポーターの養成 			

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
		<p>◎保育環境整備・両立支援施策の拡充 155,641 千円</p> <p>◎保育コンシェルジュの配置 3,089 千円 保育サービスを必要とする保護者の意向や状況に寄り添い、入園に至るまでの継続的な支援や子育てサービスの活用支援を実施</p> <p>◎幼稚園での預かり保育の開始 7,548 千円 保育認定を受けた満2歳児の預かり保育を開始 (◎幼稚園4園：曙、大清水、高師台、富士見台)</p> <p>◎幼稚園の空調機器の整備 10,000 千円 教育・保育環境の改善を図るため、幼稚園の空調機器設置費用を助成</p> <p>◎法人保育所・認定こども園の整備 989,907 千円(うち拡充分29,319千円) 老朽化した園舎の大規模改修および認定こども園へ移行する幼稚園等の改築に要する経費の一部を助成 ・大規模改修(○昭和保育園、◎塩満保育園、◎飽海保育園) ・認定こども園新設のための園舎改築(◎悟真寺幼稚園)</p> <p>◎法人保育所等の施設補修の推進 32,348 千円(うち拡充分18,673千円) 保育環境の改善と施設等の保全を図るため、補修等費用の一部を助成 (屋上防水工事やトイレ改修・内装改修等を実施)</p> <p>◎放課後児童対策の加速化 759,274 千円(うち拡充分87,012千円)</p> <p>○公営児童クラブの充実 50クラブ → 53クラブ(32校区) (◎新設：牛川第三、幸第三、旭第二、◎定員増：大村)</p> <p>○民営児童クラブに対する助成の充実 助成クラブ数 37クラブ → 40クラブ(22校区) (◎新設：汐田たけのこ第二、岩田たんぽぽ第二、豊橋ひがし(仮称))</p> <p>◎夏休み限定児童クラブモデル事業 子どもの健全育成のための環境確保と、利用が集中する夏休み期間の混雑緩和への対策としてモデル的に実施 ・開設期間：7月22日～8月31日(土日祝日を除く29日間) ・利用料：12,000円(2人目は8,000円、3人目以降は4,000円)</p> <p>◎公営児童クラブを活用した英語教育モデル事業 ALT等を活用したイングリッシュ・サマースクール(仮称)をモデル的に実施</p>	

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算														
	金 額	説 明															
○公営児童クラブ利用料の見直し (こども家庭課)	千円 —	◎8月(夏休み)の公営児童クラブ利用料の見直し 夏休み期間の開設時間が通常期(授業日)に比べ長時間となることから、運営費に対する負担の適正化を図るため、利用料の見直しを実施 ・8月利用料:7,000円 → 10,000円に変更 (2人目は7,000円、3人目以降は3,000円)	千円 —														
○交通児童館の充実 (こども未来館)	(△5.7%) 28,229	◎開館50周年記念事業 開館50周年を記念し、豊橋警察署および愛知県交通安全協会豊橋支部などと連携して交通安全活動の促進を図るイベントを実施	29,942														
○こども未来館「こ こにこ」の充実 (こども未来館)	(1.5%) 204,842	○多彩なイベントを開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">主なイベント内容</th> <th style="width: 30%;">開催時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎こども銀行の開設</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>◎eスポーツの世界</td> <td>6月</td> </tr> <tr> <td>◎おばけ広場</td> <td>7月～8月</td> </tr> <tr> <td>◎東三河からめざす宇宙</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>◎おはなしおばさんの世界展</td> <td>11月</td> </tr> <tr> <td>◎まち工場クラフトフェア</td> <td>1月</td> </tr> </tbody> </table> ○妊娠・出産・子育て総合相談窓口の運営 子どもの成長に合わせた個別相談や必要な支援内容をまとめたチャイルドサポートプランを活用するなど、子育て支援センターと連携し妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を実施 ○こども未来館企画・事業実行委員会補助金 4,500千円 ◎商店街で野菜作り 商店街と連携して子どもたちが野菜を育て、収穫し、食べる体験を実施 ○まちなかハロウィン 仮装した子どもたちがまちなかへ出かけ、ハロウィンをまち全体で楽しむイベントを開催	主なイベント内容	開催時期	◎こども銀行の開設	通年	◎eスポーツの世界	6月	◎おばけ広場	7月～8月	◎東三河からめざす宇宙	9月	◎おはなしおばさんの世界展	11月	◎まち工場クラフトフェア	1月	201,861
主なイベント内容	開催時期																
◎こども銀行の開設	通年																
◎eスポーツの世界	6月																
◎おばけ広場	7月～8月																
◎東三河からめざす宇宙	9月																
◎おはなしおばさんの世界展	11月																
◎まち工場クラフトフェア	1月																

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30年度予算
	金 額	説 明	
○ひとり親家庭等自立支援事業の充実 (こども家庭課)	千円 (45.9%) 1,516	○学習・生活支援事業の拡充 1,516 千円 経済面や精神面で不安定な状況に置かれがちなひとり親世帯等の子どもを対象とした、学習・生活支援事業を充実 ◎教室運営のサポートや生活相談を行う学習支援コーディネーターを配置 ◎対象学年を一部会場で小学4年生以上に拡大 会場：カリオンビル (◎小学4年生～中高生対象) 豊校区市民館、アイプラザ豊橋、 視聴覚教育センター、青少年センター (中高生対象)	千円 1,039
○こども発達センターの充実 (こども発達センター)	824	◎居宅訪問型児童発達支援事業の開始 824 千円 外出が困難な重症心身障害児の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識の付与等の支援を実施	0
生活保護費	3,910,558	△5.9%	4,155,284
○生活保護者・生活困窮者の自立支援の充実 (生活福祉課)	(45.9%) 1,516	○学習・生活支援事業の拡充 1,516 千円 生活保護・生活困窮世帯等の子どもの貧困の連鎖を防ぐため、学習・生活支援事業を充実 ◎教室運営のサポートや生活相談を行う学習支援コーディネーターを配置 ◎対象学年を一部会場で小学4年生以上に拡大 会場：カリオンビル (◎小学4年生～中高生対象) 豊校区市民館、アイプラザ豊橋、 視聴覚教育センター、青少年センター (中高生対象)	1,039

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
4 衛 生 費	千円 14,098,101	1.3%	千円 13,920,064
保 健 衛 生 費	4,913,574	2.1%	4,813,358
○健幸なまちづくり の推進 (健康政策課)	(3.6 倍) 2,461	◎健幸なまちづくり条例制定キックオフイベントの開催 1,947 千円 市民、地域団体、事業者及び保健医療等関係者へ条例 の理念を広く周知し、健幸なまちづくりに関心を持っ てもらおうきっかけとするため、記念講演会及び記念 ウォーキングイベントを開催 ◎記念講演会 ・時期：平成 31 年 6 月（予定） ・場所：公会堂 ◎記念ウォーキングイベント ・時期：平成 31 年 6 月（予定） ・場所：豊橋駅周辺	677
○健康経営の推進 (健康政策課)	(4.8 倍) 577	◎「とよはし健康宣言事業所」認定・表彰制度の創設 473 千円 働き盛り世代の糖尿病発症予防を推進するため、健康 経営に積極的に取り組む事業所を豊橋商工会議所と 共同で認定し、協会けんぽ愛知支部を加えた三者で表 彰・支援する制度を創設	120
○受動喫煙防止対策 の推進 (健康政策課)	(9.9 倍) 11,081	◎受動喫煙防止対策助成金 7,000 千円 望まない受動喫煙から市民の健康を守るため、受動喫 煙防止対策が義務化されていない既存特定飲食提供 施設の受動喫煙防止対策に対する費用の一部につい て助成 ◎喫煙専用室、屋外喫煙場所の設置 5,000 千円 助 成 額：設置費の 1/2（上限 50 万円） ◎全面禁煙化のための改装 2,000 千円 助 成 額：改装費の 1/2（上限 20 万円）	1,118

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算						
	金 額	説 明							
○精神保健相談事業の推進 (健康増進課)	千円 (13.8%) 2,666	○自殺対策の推進 1,570 千円 市民や事業所に対して自殺予防を進めるため、自殺のサインに気づき必要な支援につなげるゲートキーパーの養成や行政と外部機関が連携して自殺対策を円滑に推進するための体制を整備	千円 2,343						
○予防接種事業の推進 (健康政策課)	(△5.1%) 1,122,980	○予防接種の充実 1,122,780 千円 ◎風しんワクチンの予防接種費について公費負担対象者を拡大 (平成 31 年 7 月開始予定)	1,182,802						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対 象 者</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抗体検査結果の陰性者 (40 歳から 57 歳までの男性)</td> <td>予防接種費用の全額</td> <td>2,000 人</td> </tr> </tbody> </table>	対 象 者	公費負担額	予定人員	抗体検査結果の陰性者 (40 歳から 57 歳までの男性)	予防接種費用の全額	2,000 人	
対 象 者	公費負担額	予定人員							
抗体検査結果の陰性者 (40 歳から 57 歳までの男性)	予防接種費用の全額	2,000 人							
		◎麻しんワクチンの予防接種費について公費負担対象者を拡大 (平成 31 年 4 月 1 日開始)							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対 象 者</th> <th>公費負担額</th> <th>予定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抗体検査結果の陰性等 (2 歳から 49 歳までの市民)</td> <td>麻しん・風しん混合ワクチン 5,500 円 麻しん単独ワクチン 3,500 円</td> <td>200 人</td> </tr> </tbody> </table>	対 象 者	公費負担額	予定人員	抗体検査結果の陰性等 (2 歳から 49 歳までの市民)	麻しん・風しん混合ワクチン 5,500 円 麻しん単独ワクチン 3,500 円	200 人	
対 象 者	公費負担額	予定人員							
抗体検査結果の陰性等 (2 歳から 49 歳までの市民)	麻しん・風しん混合ワクチン 5,500 円 麻しん単独ワクチン 3,500 円	200 人							
○感染症予防対策事業の推進 (健康政策課)	(4.4 倍) 52,120	◎バーチャル・リアリティを活用した健康教育の実施 感染症のまん延防止を図るため、バーチャル・リアリティにより感染を体感できる装置を活用した出前講座を実施	11,713						

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○母子保健事業の 充実 (こども保健課)	(△2.5%) 683,139	<p>◎風しん抗体検査の公費負担対象者の拡大 37,492 千円 風しんのまん延防止を図るため、過去に抗体検査実施歴のない妊娠を希望する女性等に加え、40 歳から 57 歳までの男性を対象に、全額公費負担により市内医療機関や事業所健診等での抗体検査を実施</p> <p>◎麻しん抗体検査への公費負担の実施 2,500 千円 麻しんのまん延防止を図るため、予防接種歴 2 回未満または過去に麻しん罹患のない 2 歳から 49 歳までの市民を対象に一部公費負担により市内医療機関で抗体検査を実施</p> <p>◎不妊・不育専門相談センターの開設 482 千円 不妊や不育に悩む夫婦や家族のため、相談や講演会等のサポート体制を整備</p> <p>◎産後リフレッシュ事業の実施 248 千円 ふるさと寄附金の体験型返礼品として、出産後 4 か月未満の産婦とその乳児を対象に、医療機関等にて宿泊や日帰りで心身のケアや育児指導等を受けられる産後リフレッシュ事業を実施</p> <p>◎新生児聴覚検査の助成 12,941 千円 新生児の先天性難聴を早期に発見し、早期治療、早期療育に繋げるため、聴覚検査費用の一部について助成</p>	700,303
○骨髄バンク等推進 啓発事業の充実 (健康政策課)	(12.7 倍) 912	<p>◎骨髄バンクドナー等助成金 840 千円 骨髄及び末梢血幹細胞の移植を推進するため、日本骨髄バンクを介して、骨髄等を提供した者及びその提供者が勤務する事業所に対して、通院等の日数に応じて助成</p> <p>助 成 額：骨髄等提供者 2 万円/日 (上限 7 日) 骨髄等提供者が勤務する事業所 1 万円/日 (上限 7 日)</p>	72

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
○環境衛生指導の 推進 (生活衛生課)	千円 (1.5%) 3,820	◎住宅宿泊事業法事務移管に伴う体制の整備 89 千円 住宅宿泊事業法に基づく各種届出の受理や監督等の 事務処理を、愛知県より移管を受けて、本市保健所で 実施	千円 3,765
○斎場事業の充実 (福祉政策課)	(8.5%) 5,980	○斎場の再整備 平成 33 年度の供用開始に向け、PFI 手法による施設 の建設工事に着手するとともに金融機関と直接協定 を締結	5,511
○墓苑事業の充実 (福祉政策課)	(44.2%) 57,332	◎市営墓地の整備 20,822 千円 墓地需要に対応するため、市営墓地を再整備し、貸出 しを開始 ・貸出墓地：向山霊苑、飯村墓地、野依台墓地、 東細谷墓地 ・予定区画数：179 区画	39,751
○動物管理指導の 推進 (生活衛生課)	(1.3%) 29,624	◎動物愛護管理推進計画（仮称）の策定 動物の愛護及び管理の推進のため、具体的な事業や中 長期的な施策目標を明確に定めた計画を策定 ○地域猫不妊去勢手術費補助金 600 千円 地域猫の不妊、去勢手術にかかる費用の一部について 助成 補 助 額：不妊手術 1 万円/頭 去勢手術 5 千円/頭 予定頭数：75 頭	29,233

項 目	平成 31 年度 予 算		平成 30 年度 予算
	金 額	説 明	
環 境 費	千円 6,311,902	1.0%	千円 6,252,424
◎総合的な環境対策事業の推進 (環境政策課)	117 (△35.4%)	◎第3次環境基本計画の策定 環境の保全に関する長期的な目標及び施策の推進についての計画を平成31・32年度で策定	0
○省エネルギーの推進 (温暖化対策推進室)	10,278 (△33.9%)	◎第2次地球温暖化対策地域推進計画の策定 412千円 本市の地球温暖化対策を推進する総合的な計画を平成31・32年度で策定 ◎地産地消エネルギー指針(仮称)の策定 123千円 再生可能エネルギーの導入促進や電力の地産地消の仕組みを構築するためのビジョンを策定	15,916
○新エネルギー等の利活用の推進 (温暖化対策推進室)	61,618	○家庭用エネルギー設備等導入費補助金 55,250千円 ○リチウムイオン蓄電池 9,800千円 ○新築住宅 補助額:4万円/件 予定件数:70件 ◎既築住宅 既築住宅への設置について助成金を1万円加算 補助額:5万円/件 予定件数:140件 ◎ネット・ゼロ・エネルギーハウス 10,000千円 ネット・ゼロ・エネルギーハウスの建築もしくは購入に対する費用の一部について助成 補助額:20万円/件 予定件数:50件 ◎一体的導入 8,000千円 太陽光発電システム、ホームエネルギーマネジメントシステム及びリチウムイオン蓄電池の一体的導入に対する費用の一部について助成 補助額:16万円/件 予定件数:50件	93,279

項 目	平成31年度予算		平成30年度予算
	金額	説明	
○次世代自動車の 利用促進 (温暖化対策推進室)	千円 (△14.6%) 14,980	○次世代自動車購入等補助金 6,580千円 ◎外部給電装置同時購入加算 20千円 電気自動車、プラグインハイブリッド自動車及び燃料電池自動車と外部給電装置の同時購入をする者について助成金を加算 補助額：2万円/件 予定件数：1件 ◎太陽光発電システム設置者加算 200千円 電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車を購入する者で太陽光発電システムを設置している者について助成金を加算 補助額：2万円/件 予定件数：10件 ○電動アシスト自転車購入補助金 8,400千円 補助額：購入価格の1/4（上限1万2千円） 予定台数：700台	千円 17,540
	(8.6%) 72,736	◎有害大気汚染物質発生源対策調査の実施 2,739千円 有害大気汚染物質である酸化エチレンの発生源及び周辺調査を実施	66,979
	(△6.4%) 73,564	○古紙分別の推進 4,352千円 古紙の適正排出を推進するため、地域資源回収登録団体への古紙回収ボックスの貸出台数を増やすほか、雑がみ分別袋の配布対象の拡大等を実施 ◎ごみ減量推進検討委員会の開催 398千円 ごみ減量を更に推進するため、効果的なごみ減量施策の構築に向けた検討を実施	78,572

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算																	
	金 額	説 明																		
○資源化センターの 施設整備 (施設建設室)	千円 (△33.7%) 56,923	○資源化センター施設整備事業 豊橋市と田原市で広域処理する新しいごみ処理施設の整備に向けて、事業者を選定するための実施方針の作成、用地交渉等を実施	千円 85,906																	
○最終処分場の維持 管理 (埋立処理課)	(81.3%) 207,528	◎仮埋立ごみ掘起処理の実施 58,127 千円 資源化センター焼却炉の故障に伴い、最終処分場に仮埋立したもやすごみを掘り起こして、焼却処理を実施	114,483																	
○廃棄物の適正処理 推進 (廃棄物対策課)	(54.1%) 69,196	○PCB使用製品及び廃棄物調査の実施 26,300 千円 処理期限の迫る未処理のPCB使用製品及び廃棄物の期限内処理を推進するため、市内事業者等に対し状況調査を実施 ◎第3次産業廃棄物処理基本計画の策定 平成32年度の産業廃棄物処理基本計画策定のため、市内事業所を対象に実態調査を実施	44,901																	
○業務予定量 (収集業務課・資源化センター・埋立処理課)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>予定量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収集</td> <td>75,550 t</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">処理</td> <td>焼却</td> <td>110,179 t</td> </tr> <tr> <td>再利用</td> <td>17,687 t</td> </tr> <tr> <td>資源リサイクルセンター</td> <td>4,080 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチックリサイクルセンター</td> <td>3,460 t</td> </tr> <tr> <td>埋立</td> <td>8,432 m³</td> </tr> </tbody> </table>		区分		予定量	収集		75,550 t	処理	焼却	110,179 t	再利用	17,687 t	資源リサイクルセンター	4,080 t	プラスチックリサイクルセンター	3,460 t	埋立	8,432 m ³	
区分		予定量																		
収集		75,550 t																		
処理	焼却	110,179 t																		
	再利用	17,687 t																		
	資源リサイクルセンター	4,080 t																		
	プラスチックリサイクルセンター	3,460 t																		
	埋立	8,432 m ³																		

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
5 労 働 費	千円 226,594	5.3%	千円 215,132
○就業の促進 (商工業振興課)	(83.3%) 20,592	<p>○U I J ターン就業促進補助金 1,900 千円</p> <p>○首都圏で開催される合同企業説明会などへ出展する市内中小企業へ出展費用を助成</p> <p>○首都圏からの転入者を雇い入れた市内の中小企業へ1人につき10万円を交付</p> <p>○若者を呼び込むための奨学金返還支援事業 2,510 千円</p> <p>大学等を卒業した35歳未満の者が地元中小企業に正規雇用として就職し、市内に居住した場合に在学中に借り入れた奨学金の返還費用を雇用主と一体となって助成</p> <p>・補助額：月額15,000円（最大36か月54万円）</p> <p>◎雇用の多様性の推進 312 千円</p> <p>中小企業が、女性、高齢者、障害者など雇用の多様性への対応力を高め、人材確保と組織の活性化を図ることを支援するため、セミナーや講演会を開催</p> <p>◎移住支援事業費補助金 10,000 千円</p> <p>東京23区から本市へ移住し中小企業に就業等する者の転居費用を助成</p> <p>・補助額：単身 最大60万円 世帯 最大100万円</p>	11,232

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
○女性雇用の促進 (商工業振興課)	千円 (36.0%)		千円
	15,300	<p>○女性あんしん職場づくり補助金 15,000 千円 女性が安心して働ける職場環境づくりを支援するため、女性専用のトイレ、休憩室、更衣室等の整備に要する費用を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額：整備費用の 1/2 (上限 1 事業者 100 万円) <p>◎補助対象者を、市内に本店を有する中小事業者から市内に事業所を有する事業者に拡充</p> <p>○女性スキルアップ支援補助金 300 千円 女性従業員のスキルアップを支援するため、事業者が負担した業務上必要な国家資格取得費用を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額：取得費用の 1/2 (上限 5 万円、1 事業者 20 万円) 	11,249

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
6 農林水産業費	千円 1,853,319	△29.6%	千円 2,630,773
農林水産業費	766,446	△49.1%	1,506,930
○地域農業の担い手の確保と育成 (農業企画課・農業支援課・農業委員会)	(△29.7%) 25,899	○農業経営発展支援事業補助金 10,000 千円 認定農業者の後継者の就農や認定農業者自身が法人化する際、経営規模拡大を目指して行う農業用機械等の導入や I o T ・ A I 等を活用した最先端技術の導入にかかる費用の一部を助成 ・補助額：機械等購入費用の 3/10 (上限 100 万円) 最先端技術の導入に係る費用の 1/2 (上限 200 万円)	36,854
○家畜伝染病の予防 (農業支援課)	(86.3%) 2,433	◎農福連携の推進 1,500 千円 くすのき特別支援学校等において障害者の就農課題解決に取り組む、障害者が個性を生かせる農業の形を創出	1,306
○農産物ブランド化の推進 (農業企画課・農業支援課)	(5.0%) 9,365	○家畜伝染病の防疫対策の強化 緊急時における本市独自対策として、市内畜産農家に消石灰を配布 (○鳥インフルエンザ、◎豚コレラ)	8,922
		○農産物プロモーション活動の展開 豊橋産農産物の販売促進及び P R 活動を実施し、ブランド化を推進 ○首都圏商業施設等での広告・販売 P R ○交通会館マルシェへの出店 ◎日本野菜ソムリエ協会によるセミナーの実施	

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (△25.0%)		千円
○田原市と連携した広域農業の推進 (農業企画課)	3,001	○豊橋田原広域農業推進会議負担金 3,001 千円 地域農業活性化のため、豊橋田原地域が連携し、農業分野における先進的な取組みを推進 ◎中部国際空港にて、インバウンド旅行者への農産物販売の促進	4,001
	(△10.0%)		
○農産物等の海外販路開拓 (産業政策課・農業企画課)	27,012	○加工食品海外販路開拓事業補助金 1,250 千円 豊橋産加工食品等の海外販路開拓・拡大に向けた展示会への出展の支援 ○豊橋産農産物海外販路開拓事業 10,272 千円 ○シンガポール、タイ及びマレーシアの現地店舗における販売プロモーション ◎農産物鮮度保持実証実験の実施	30,025
◎道の駅を拠点とした豊橋農業の発信 (農業企画課)	12,487	◎道の駅食農拠点推進事業 ・専門家のサポートによる6次化商品の開発及び販売の支援 ・農業者等による豊橋産農産物の特徴や調理方法を紹介するセミナーの開催 ・EV充電器を設置し、環境にやさしい電気自動車の普及を推進 ・ホームページ等を活用した地元農産物や特産品、イベント、観光情報などの情報発信	0
	(△72.3%)		
○施設園芸の高度化 (農業支援課)	211,482	○先端農業技術普及支援事業補助金 10,000 千円 経営規模の拡大や栽培技術の高度化により産地競争力の強化を図るため、複合型環境制御装置を備えた大規模な温室の整備に要する費用の一部を助成 ・補助額：整備費用の0.5/10（上限500万円）	763,143

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		○産地パワーアップ事業補助金 184,506 千円 産地の収益力強化を目的とした施設整備や農業機械等の導入など、新たな設備投資を計画的に進める生産者を支援	
		◎I o Tによる生産力向上「見える化」実証支援事業補助金 300 千円 高度な栽培技術の確立及び継承を目的とした栽培環境因子の「見える化」実証を行うため、I o Tを活用した環境モニタリング装置による実証費用の一部を助成 ・補助額：対象経費の1/2	
	(△23.3%)		
○地産地消活動の 推進 (農業企画課・農業 支援課)	1,312	◎キッズ豊橋農業マイスター育成事業 586 千円 豊橋の子どもが豊橋産農畜産物に興味を持ち、その魅力を自分の言葉で広く発信できるよう、地域の生産者による育成プログラム及び体験型ワークショップを開催	1,710
◎森林環境整備の 推進 (農業支援課)	18,000	◎私有林の適正管理に向けた調査の実施 手入れの行き届かない私有林の適正管理を促進するため、林地台帳整備のための調査や森林所有者へのアンケートを実施 ◎豊橋市森林環境譲与税基金の設置 間伐等による森林整備や木材利用の促進を図るため、森林環境譲与税を財源とした基金を設置	0

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算																							
	金 額	説 明																								
農地整備費	千円 1,086,873	△3.3%	千円 1,123,843																							
○かんがい排水整備事業の推進 (農地整備課)	(18.2%) 194,081	○県営かんがい排水事業補助金 138,500 千円	164,213																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">二回地区</td> <td>用水路工</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>揚水機場</td> <td>470,000</td> <td>(1/10)</td> </tr> <tr> <td>排水路工</td> <td></td> <td>(2.25/10)</td> </tr> <tr> <td>道路工</td> <td></td> <td>83,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">神野新田 地 区</td> <td>用水路工</td> <td rowspan="2">550,000</td> <td>(1/10)</td> </tr> <tr> <td>揚水機場</td> <td>55,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市補助金	二回地区	用水路工	千円	千円	揚水機場	470,000	(1/10)	排水路工		(2.25/10)	道路工		83,500	神野新田 地 区	用水路工	550,000	(1/10)	揚水機場	55,000	
区 分	事業内容	事業費	市補助金																							
二回地区	用水路工	千円	千円																							
	揚水機場	470,000	(1/10)																							
	排水路工		(2.25/10)																							
	道路工		83,500																							
神野新田 地 区	用水路工	550,000	(1/10)																							
	揚水機場		55,000																							
○ため池等整備事業の推進 (農地整備課)	(24.4%) 117,582	○県営防災ダム事業負担金 4,730 千円	94,547																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">嵩山池 地 区</td> <td rowspan="2">堤体工</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>32,000</td> <td>(1.1/10) 3,520</td> </tr> <tr> <td>◎影色池 地 区</td> <td>実施設計</td> <td>11,000</td> <td>(1.1/10) 1,210</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市負担金	嵩山池 地 区	堤体工	千円	千円	32,000	(1.1/10) 3,520	◎影色池 地 区	実施設計	11,000	(1.1/10) 1,210										
区 分	事業内容	事業費	市負担金																							
嵩山池 地 区	堤体工	千円	千円																							
		32,000	(1.1/10) 3,520																							
◎影色池 地 区	実施設計	11,000	(1.1/10) 1,210																							
○ほ場整備事業の推進 (農地整備課)	(△17.4%) 60,800	○県営ほ場整備事業補助金 21,550 千円	73,650																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">五号地区</td> <td>道路舗装</td> <td rowspan="2">97,000</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>換地業務</td> <td>(1/10) (2.5/10) 21,550</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市補助金	五号地区	道路舗装	97,000	千円	換地業務	(1/10) (2.5/10) 21,550														
区 分	事業内容	事業費	市補助金																							
五号地区	道路舗装	97,000	千円																							
	換地業務		(1/10) (2.5/10) 21,550																							

項 目	平成 3 1 年 度 予 算			平成 30 年度予算	
	金 額	説 明			
	千円	○県営ほ場整備事業負担金 39,250 千円		千円	
		区 分	事業内容	事業費	市負担金
		三郷地区	用水路工 揚水機場 実施設計	千円 200,000	千円 (1/10) 20,000
		東細谷 地 区	実施設計 測量 換地業務	110,000	(1.75/10) 19,250
	(△7.1%)				
○農道整備事業の 推進 (農地整備課)	26,054	○県営農道整備事業負担金 9,250 千円		28,045	
		区 分	事業内容	事業費	市負担金
		五号地区	道路改良	千円 37,000	千円 (2.5/10) 9,250
	(11.9%)				
○農村保全活動の 推進 (農地整備課)	205,140	○農村保全活動推進事業 自然環境の保全等、農業や農村の有する多面的機能を維持・発揮するため、用排水路や農道などの地域資源を適切に保全管理する活動組織を支援 ・活動組織数 29 地区→32 地区		183,372	

項 目	平成 3 1 年 度 予 算			平成 30 年度予算		
	金 額	説 明				
○農業用排水機場 整備事業の推進 (河川課)	千円 (△4.5%) 157,775	○県営たん水防除事業負担金 111,300 千円		千円 165,195		
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		植田地区	排水機場整備		千円 8,000	千円 (1.5/10) 1,200
		新老津 地 区	排水機場整備		11,000	(1.5/10) 1,650
		新清須 地 区	排水機場整備		459,000	(1.5/10) 68,850
		新高師 地 区	排水機場整備		82,000	(1.5/10) 12,300
		野依地区	排水機場整備		132,000	(1.3/10) 17,160
		新梅藪 地 区	排水機場整備		33,000	(1.3/10) 4,290
		◎三郷 地 区	実施設計		45,000	(1.3/10) 5,850
		○県営緊急農地防災事業負担金 37,975 千円				
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		五間川 地 区	排水路工		千円 101,302	千円 (1.8/10) 18,234
		大村東 地 区	排水機場整備		9,390	(1.5/10) 1,409
		大村西 地 区	排水機場整備		122,211	(1.5/10) 18,332
		◎緊急農地防災事業 たん水被害を未然に防止するため、排水機場につな がる導水路を整備 ・実施設計（新高師地区）				

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
7 商 工 費	千円 5,267,334	39.5%	千円 3,774,532
○事業承継の促進 (商工業振興課)	(△40.5%) 163	○事業承継支援事業 中小企業の事業承継に対する意識啓発とニーズの掘り起こしのため、セミナーと個別相談会を開催	274
○新産業創出の支援 (産業政策課)	(4.7%) 75,950	○イノベーション創出等支援事業補助金 35,900 千円 産学連携等による新技術・新製品開発に向けた取組みに対して助成 ○オープンデータビジネス創出事業 15,950 千円 産学官連携及び市民協働によりオープンデータの活用を進め、地域課題の解決や新たなビジネスを創出	72,556
○産学官人材交流 の促進 (産業政策課)	(49.1%) 72,300	◎衛星データ利活用可能性調査事業 2,800 千円 衛星データの利活用による地域課題の解決や新たなビジネスの創出について、そのニーズや事業化の可能性調査を実施 ○豊橋イノベーションガーデン運営事業補助金 51,600 千円 メイカーズ・ラボとよはし、スタートアップガレージ及びアグリフード・ラボに集う多様な事業者の交流・連携を促進し、挑戦を支援することで、新商品開発や新規ビジネス創出を加速化する豊橋イノベーションガーデンの運営に対し助成 ◎新たなデジタル工作機器の導入 (UV-LEDプリンタ等) ◎学生の学びと交流空間の整備 17,000 千円 南部窓口センター2階の遊休空間を活用し、学生の学びと交流を創出するスペースを整備	48,500

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (5.0 倍)		千円
○企業誘致活動の 推進 (産業政策課)	767,686	<p>○企業誘致活動事業 7,059 千円</p> <p>○企業誘致説明会、立地企業情報交換会の開催</p> <p>○東三河 5 市連携による企業誘致活動の実施</p> <p>○企業立地ガイド作成</p> <p>○テナントオフィス誘致補助金 新たに本市へ進出する企業の事務所等賃料を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額：月額賃料の 1/2 (豊橋サイエンスコア、都市機能誘導区域に入居の場合は 2/3) ・補助期間：本社 1 年間、本社以外 6 か月間 <p>○企業立地促進奨励金 696,127 千円 豊橋市企業立地促進条例の改正（平成 31 年 4 月 1 日施行予定）</p> <p>◎助成対象施設に研究開発施設を追加</p> <p>◎土地取得費用を新たに助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発施設用地：土地取得費用の 20% ・その他の用地：土地取得費用の 15% <p>◎転入した従業員数に応じた奨励措置を拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童を伴う場合、児童 1 人あたり +10 万円 <p>○産業拠点形成事業 64,500 千円 豊橋三弥地区工業団地に必要な周辺インフラの整備</p>	154,170
	(△54.4%)		
○商業振興対策の 推進 (商工業振興課)	6,700	<p>○商業団体共同事業補助金 3,000 千円</p> <p>○商業団体の集客増強を図るイベント及び外国人観光客対策として行う消費税免税店環境整備・無料公衆無線 LAN 整備などに係る費用を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額：対象経費の 2/10 以内 (免税店環境整備及び無線 LAN 整備は 1/2 以内) <p>◎消費税増税対策として新規に実施するイベントに要する経費の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額：対象経費の 1/2 以内 	14,700

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算																
	金 額	説 明																	
	千円		千円																
◎地域の消費喚起の推進 (商工業振興課)	1,910,450	<p>○がんばる個店応援事業補助金 1,200 千円</p> <p>◎店舗リフォーム等に係る補助要件の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市内商店街に加盟する個店」から豊橋市立地適正化計画における「歩いて暮らせるまち区域」に所在する個店に拡充 ・営業実績を10年以上から5年以上に短縮 など <p>◎プレミアム付商品券事業</p> <p>消費税率10%への引上げが子育て世帯や市民税非課税者に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、該当者に対しプレミアム付商品券を販売</p> <table border="1"> <tr> <td>購入対象者</td> <td>3歳未満の子が属する世帯の世帯主及び市民税非課税者</td> </tr> <tr> <td>購入限度額</td> <td>20,000円(券面額25,000円)</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>使用開始日</td> <td>平成31年10月1日(予定)</td> </tr> </table>	購入対象者	3歳未満の子が属する世帯の世帯主及び市民税非課税者	購入限度額	20,000円(券面額25,000円)	割引率	20%	使用開始日	平成31年10月1日(予定)	0								
購入対象者	3歳未満の子が属する世帯の世帯主及び市民税非課税者																		
購入限度額	20,000円(券面額25,000円)																		
割引率	20%																		
使用開始日	平成31年10月1日(予定)																		
○中小企業者に対する支援 (商工業振興課)	(△0.1%) 1,595,479	○預託金 1,592,000 千円	1,596,934																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>預 託 金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小口事業資金</td> <td>1,150,000 千円</td> </tr> <tr> <td>経営安定資金</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等振興資金</td> <td>290,000</td> </tr> <tr> <td>中心市街地商業活性化資金</td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td>創業支援資金</td> <td>94,000</td> </tr> <tr> <td>中小企業団体共同事業資金</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>小規模事業資金</td> <td>15,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	預 託 金	小口事業資金	1,150,000 千円	経営安定資金	14,000	小規模企業等振興資金	290,000	中心市街地商業活性化資金	21,000	創業支援資金	94,000	中小企業団体共同事業資金	8,000	小規模事業資金	15,000	
区 分	預 託 金																		
小口事業資金	1,150,000 千円																		
経営安定資金	14,000																		
小規模企業等振興資金	290,000																		
中心市街地商業活性化資金	21,000																		
創業支援資金	94,000																		
中小企業団体共同事業資金	8,000																		
小規模事業資金	15,000																		

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算														
	金 額	説 明															
○制度融資における信用保証料の助成 (商工業振興課)	千円 (△3.2%) 72,700	○制度融資信用保証料補助金 72,700 千円	千円 75,100														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助対象額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小口事業資金 (通常資金)</td> <td rowspan="3">融資額から回収額を減じた額で 10,000 千円分までの保証料相当額 (補助額 600 千円を限度)</td> </tr> <tr> <td>小規模企業等振興資金 (小口資金)</td> </tr> <tr> <td>小規模事業資金</td> </tr> <tr> <td>小口事業資金 (災害復旧支援資金)</td> <td rowspan="2">融資額から回収額を減じた額で 10,000 千円分までの保証料相当額</td> </tr> <tr> <td>創業支援資金</td> </tr> <tr> <td>経営安定資金</td> <td rowspan="2">融資額から回収額を減じた額で 12,500 千円分までの保証料相当額</td> </tr> <tr> <td>中心市街地商業活性化資金</td> </tr> <tr> <td>小口事業資金 (経営革新計画資金)</td> <td>融資額から回収額を減じた額で 20,000 千円分までの保証料相当額</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	補助対象額	小口事業資金 (通常資金)	融資額から回収額を減じた額で 10,000 千円分までの保証料相当額 (補助額 600 千円を限度)	小規模企業等振興資金 (小口資金)	小規模事業資金	小口事業資金 (災害復旧支援資金)	融資額から回収額を減じた額で 10,000 千円分までの保証料相当額	創業支援資金	経営安定資金	融資額から回収額を減じた額で 12,500 千円分までの保証料相当額	中心市街地商業活性化資金	小口事業資金 (経営革新計画資金)	融資額から回収額を減じた額で 20,000 千円分までの保証料相当額	
	区 分	補助対象額															
	小口事業資金 (通常資金)	融資額から回収額を減じた額で 10,000 千円分までの保証料相当額 (補助額 600 千円を限度)															
	小規模企業等振興資金 (小口資金)																
	小規模事業資金																
	小口事業資金 (災害復旧支援資金)	融資額から回収額を減じた額で 10,000 千円分までの保証料相当額															
	創業支援資金																
	経営安定資金	融資額から回収額を減じた額で 12,500 千円分までの保証料相当額															
	中心市街地商業活性化資金																
小口事業資金 (経営革新計画資金)	融資額から回収額を減じた額で 20,000 千円分までの保証料相当額																
	(△5.6%) 40,323	○まちなかにぎわい創出活動事業 16,871 千円	千円 42,728														
○まちなかにぎわい創出 (まちなか活性課)		○まちなかイルミネーションの装飾 中心市街地の商店街や企業などと協力・連携し豊橋駅周辺をイルミネーションで装飾															
		○まちなかマルシェの開催 旬の味覚やこだわりの加工品など、テーマや季節にあわせた話題性のあるマルシェを開催															
		○クリスマスマーケットの開催 中心市街地の冬のにぎわいを創出するクリスマスマーケットを開催															
		○まちなかインキュベーション事業等補助金 12,349 千円 中心市街地の空き店舗を活用して新規創業する事業者に対して3年間を限度に助成 ・補助額(1年目): 賃借料の2/3以内 (上限150万円) 改装費の2/10以内 (上限50万円)															

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○まつり・イベントへの支援 (観光振興課)	62,800 (△17.2%)	◎リノベーションまちづくり推進事業 250 千円 中心市街地の遊休不動産を活用した魅力あるまちづくりにつなげるための講演会や勉強会を実施	75,800
○産業プロモーションの推進 (産業政策課・観光振興課)	49,307 (13.0%)	○豊橋まつり開催費補助金 52,000 千円 ・時期：平成 31 年 10 月 19 日 (土)・20 日 (日) ・会場：豊橋公園周辺及び駅前大通等	43,627
○情報プラザの運営 (観光振興課)	12,604 (59.4%)	○産業プロモーション推進事業 本市産業の振興を図るため、農産物、加工食品、製品、観光資源などを市内外で積極的に P R するとともに重要な観光資源である手筒花火を核としたプロモーションを展開 ○首都圏等での観光物産展の開催 ○豊橋駅新幹線改札口前での産業 P R 展示 ○市内外での手筒花火放揚プロモーションの実施 ○炎の祭典開催費負担金 ○台湾現地プロモーションの実施 ◎事業者向けインバウンド普及啓発セミナーの開催 や留学生消費体験モニターツアー等の実施 ◎豊橋駅東口ペDESTリアンデッキに観光客向け無料公衆無線 L A N 環境の整備 ○浅草の商業施設「まるごとにつぼん」への出展 ○ふるさと寄附制度を活用し豊橋産品を P R ◎道の駅「とよはし」への E - B I K E の導入	7,908

※【 】内は31年度予算に対応した組替後の30年度予算

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算	
	金 額	説 明		
8 土 木 費	千円 16,006,743	△11.2% 【△5.1%】	千円 18,032,676 【16,867,125】	
道路橋梁費・河川費	5,992,960	△7.1%	6,448,592	
○道路・河川等の土木事業				
項 目	平成 31 年度	平成 30 年度	差 引	伸 率
道路の整備 (道路維持課 ・道路建設課)	補 助 1,271,482	1,189,698 (862,098)	81,784 (409,384)	6.9 (47.5)%
	単 独 1,783,380	2,096,120 (1,827,283)	△312,740 (△43,903)	△14.9 (△2.4)
	計 3,054,862	3,285,818 (2,689,381)	△230,956 (365,481)	△7.0 (13.6)
河川等の整備 (河川課)	補 助 136,621	88,286	48,335	54.7
	単 独 859,839	963,702	△103,863	△10.8
	計 996,460	1,051,988	△55,528	△5.3
合 計	補 助 1,408,103	1,277,984 (950,384)	130,119 (457,719)	10.2 (48.2)
	単 独 2,643,219	3,059,822 (2,790,985)	△416,603 (△147,766)	△13.6 (△5.3)
	計 4,051,322	4,337,806 (3,741,369)	△286,484 (309,953)	△6.6 (8.3)
○道路の整備 (道路維持課・道 路建設課)	(△7.0%) 3,054,862	○幹線市道整備事業 ・大岩町・小松原町55号線 ・一色町・王ヶ崎町1号線 ・明海町・老津町28号線 ○都市計画道路整備事業 ・弥生町線	301,699 千円 319,914 千円	3,285,818

表中、()は東七根町200号線ほか地下横断通路等整備事業(道の駅「とよはし」整備関連事業)に係る額を除いた額。従来の土木事業費との比較をするために併記

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算																					
	金 額	説 明																						
	千円		千円																					
		○舗装・維持改良事業 1,150,785 千円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道 路 清 掃</td> <td>138 路線</td> <td>376 km</td> </tr> <tr> <td>舗装道路補修</td> <td>補修面積</td> <td>4,220 m²</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">路面排水等の整備</td> <td>道路維持改良</td> <td>165 m</td> </tr> <tr> <td>路面排水</td> <td>5,800 m</td> </tr> <tr> <td>雨水浸透型側溝等</td> <td>730 m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道 路 舗 装 等</td> <td>舗装新設</td> <td>1,150 m²</td> </tr> <tr> <td>舗装改良</td> <td>39,500 m²</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事 業 内 容		道 路 清 掃	138 路線	376 km	舗装道路補修	補修面積	4,220 m ²	路面排水等の整備	道路維持改良	165 m	路面排水	5,800 m	雨水浸透型側溝等	730 m	道 路 舗 装 等	舗装新設	1,150 m ²	舗装改良	39,500 m ²	
区 分	事 業 内 容																							
道 路 清 掃	138 路線	376 km																						
舗装道路補修	補修面積	4,220 m ²																						
路面排水等の整備	道路維持改良	165 m																						
	路面排水	5,800 m																						
	雨水浸透型側溝等	730 m																						
道 路 舗 装 等	舗装新設	1,150 m ²																						
	舗装改良	39,500 m ²																						
		◎道路分野個別施設計画の策定 道路の舗装や附属施設等の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減・平準化を図るために維持管理計画を策定																						
		○橋梁整備事業 483,300 千円 ○橋梁長寿命化事業 ・橋梁補修 127 橋（大井橋ほか） ・橋梁点検調査																						
		○交通安全施設整備事業 240,645 千円 ・石巻西川町・石巻中山町 1 号線 ・飯村町・大岩町 4 7 号線ほか ・植田町・大清水町 1 0 3 号線 ・自転車通行空間整備 ・南栄町・弥生町 3 号線																						
		○交通安全施設維持改良事業 543,219 千円 交通安全施設等の整備推進 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道 路 照 明 灯 設 置</td> <td colspan="2">235 基</td> </tr> <tr> <td>交差点等安全カラー標示</td> <td colspan="2">3 か所</td> </tr> <tr> <td>防 護 柵 設 置</td> <td>延長</td> <td>740m</td> </tr> <tr> <td>道路反射鏡の設置等</td> <td>道路反射鏡</td> <td>85 基</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">区画線設置及び改良修繕</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事 業 内 容		道 路 照 明 灯 設 置	235 基		交差点等安全カラー標示	3 か所		防 護 柵 設 置	延長	740m	道路反射鏡の設置等	道路反射鏡	85 基		区画線設置及び改良修繕					
区 分	事 業 内 容																							
道 路 照 明 灯 設 置	235 基																							
交差点等安全カラー標示	3 か所																							
防 護 柵 設 置	延長	740m																						
道路反射鏡の設置等	道路反射鏡	85 基																						
	区画線設置及び改良修繕																							

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算						
	金 額	説 明							
○ 幹線道路の建設 促進 (道路建設課)	千円 (△28.9%) 553,350	<p>○スマート I C 設置基礎調査の実施 市民や企業の利便性向上が期待される東名高速道路のスマート I C 設置に向けた検討と調査</p> <p>○道の駅「とよはし」の整備 509,216 千円 休憩機能と防災活動拠点としての機能及び地域振興・情報発信機能を備えた道の駅を名豊道路七根 I C 周辺に整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興施設建設工事 <p>2 か年継続事業の最終年度 総事業費 9 億 9 千 80 万円</p> <table border="1" data-bbox="655 947 1358 1261"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄骨造 平家建 太陽光発電システム設置 蓄電池設置 雨水貯留槽設置</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>物販、飲食、情報提供コーナー、プロジェクト室、休憩コーナー、トイレ、授乳室</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>1,843 m²</td> </tr> </table>	構 造	鉄骨造 平家建 太陽光発電システム設置 蓄電池設置 雨水貯留槽設置	内 容	物販、飲食、情報提供コーナー、プロジェクト室、休憩コーナー、トイレ、授乳室	延床面積	1,843 m ²	千円 778,490
	構 造	鉄骨造 平家建 太陽光発電システム設置 蓄電池設置 雨水貯留槽設置							
内 容	物販、飲食、情報提供コーナー、プロジェクト室、休憩コーナー、トイレ、授乳室								
延床面積	1,843 m ²								
○ 自由連絡通路等 の維持管理 (土木管理課)	(43.9%) 245,463	<p>◎豊橋駅前地下道補修設計 長寿命化計画に基づき、予防保全工事に向けた補修設計を実施</p> <p>◎自由連絡通路の点検 豊橋駅東西自由連絡通路及び二川駅南北自由連絡通路の長寿命化計画策定に向け、躯体や設備の点検を実施</p> <p>◎ペDESTリアンデッキ水景施設の改修 豊橋駅東口ペDESTリアンデッキ上にある水景施設をウッドデッキ等へ改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場整備工事等 ・平成 31 年春開駅（予定） 	170,530						

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
○総合的な河川対策 事業の推進 (河川課)	千円 (6.1%) 169,982	◎洪水ハザードマップの作成 7,500 千円 豊川、豊川放水路、柳生川について、河川管理者が公表する想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域図に基づき、避難場所等の防災情報を記載したハザードマップを作成・配布	千円 160,268
○浸水対策の推進 (河川課)	(△7.3%) 685,250	○河川施設等維持管理事業 241,767 千円 ○雨水暗渠施設対策事業 老朽化した雨水管渠の管更生を実施 ・曙町地内 延長 173m ◎河川等維持整備計画の策定 堤防や護岸、排水機場、樋門などの河川管理施設等について、持続的な維持管理を行うために、長寿命化計画を策定 ○河川水路等改良事業 381,483 千円 氾濫による被害を防止するため、河川水路の流下能力を高める護岸等の改良工事を実施するとともに、老朽化した河川水路の改良工事を実施 ・河川改良 延長 208m ・水路改良 延長 240m ・水路改良（産業拠点形成関連）延長 346m ○大雨浸水対策事業 62,000 千円 大雨や集中豪雨による水路の氾濫による被害を防止するために、水路の改修工事を実施 ・水路改良 延長 177m	739,382

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
建 築 費	千円 1,206,243	△39.8%	千円 2,004,983
○公営住宅の維持 補修 (住宅課)	(90.1%) 192,712	○市営住宅解体工事 ・城山住宅 (A棟、C棟) ・南栄住宅 (E棟、F棟)	108,300 千円 101,394
○公営住宅の整備 (住宅課)	(△80.1%) 226,203	○西口住宅建替事業 ・実施設計 (2号棟) ・解体工事 (D棟、E棟、F棟 (西)) ・移転補償等	226,203 千円 1,136,326
○建築指導の推進 (建築指導課)	(3.6倍) 32,478	◎指定道路調書等の作成及びデータベース構築 指定道路調書等を作成するとともに、市民・事業者の 利便性向上のために調書等をデータベース化し公開	8,916
都 市 開 発 費	109,804	7.1%	102,509
○港湾関連対策事 業の推進 (みなと振興課)	(2.7%) 27,143	○三河港振興会負担金 県が策定する次期港湾計画へ地元意見を集約するた めの調査を実施するほか、三河港のPR及び利用促 進を目的とした三河港振興会50周年記念事業を開催 ◎三河港港湾計画改訂に係る調査検討 ◎三河港振興会50周年記念事業の開催 ○運営費負担金 ○コンテナ委員会負担金 ○自動車港湾委員会負担金 ○三河港自動車流通強化支援事業負担金	21,570 千円 26,423

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
都市計画費	千円 4,217,727	△11.4% 【17.3%】	千円 4,761,441 【3,595,890】
○緑化事業の推進 (公園緑地課)	4,935 (2.7倍)	◎緑の基本計画の改定 4,935 千円 都市緑地法等の改正を反映させるとともに、新たな 10年間の市民と共に推進する緑のまちづくりに関する 基本計画を改定	0
○スポーツ公園の 整備 (公園緑地課)	572,354 (△22.8%)	○総合スポーツ公園整備事業 572,354 千円 C地区 ・整備内容 人工芝サッカー場及び駐車場等整備 ・整備面積 2.0ha ・平成32年3月供用開始(予定)	211,182
○都市計画の推進 (都市計画課)	26,671 (58.9%)	◎都市計画マスタープランの改定 5,004 千円 持続可能なまちづくりを進めるため、本市のグラン ドデザインを示す「都市計画に関する基本的な方針」 を改定	34,527
○中心市街地再開 発の推進 (まちなか活性課)	827,600	○市街地再開発事業補助金 585,200 千円 ○駅前大通二丁目地区(平成26～36年度) ・内容 地区面積 約1.5ha 用 途 商業・サービス業、業務、住宅、 まちなか図書館(仮称)、 まちなか広場(仮称)等 ◎優良建築物等整備事業補助金 233,400 千円 ○豊橋駅西口駅前地区(平成31～33年度) ・内容 鉄筋コンクリート造19階建 延床面積 約16,000㎡ 用 途 商業、住宅等(予定) ◎豊橋駅周辺地区市街地総合再生基本計画の策定 中心市街地における老朽街区の解消を進めるための 方針などを策定	520,700

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○ 中心市街地の環 境整備 (まちなか活性課)	(54.7%) 211,451	○ ストリートデザイン事業 194,583 千円 豊橋駅周辺において魅力的で高質な歩行空間を整備 するため、萱町通り及び水上ビル北側の工事を行う とともに、広小路通り（一丁目）の実施設計に着手 ・ 施工箇所 萱町通り 延長 200m 水上ビル北側 延長 240m ・ 実施設計 広小路通り（一丁目）	136,705
○ まちづくり景観 形成の推進 (都市計画課)	(△2.5%) 14,118	○ 景観計画の策定 9,080 千円 良好な景観のまちづくりを効果的に推進するため、 景観法に基づく景観計画とガイドライン等を作成	14,480
○ 都市交通計画の 推進 (都市交通課)	(△55.5%) 18,011	◎ 乗合事業運転士確保支援 2,757 千円 乗合事業の運転士として就労を希望する定住外国人 に対して、事業者とのマッチング支援などを実施 ◎ 渥美線愛知大学前駅サイクル&ライドの推進 1,200 千円 渥美線と自転車の乗換機能を強化するため、サイク ル&ライド駐輪場を整備 ◎ 渥美線新豊橋駅ホーム転落防止柵設置補助金 1,300 千円 ホーム端部における開口部への転落防止柵設置に対 して助成	40,445
○ 公共交通対策の 推進 (都市交通課)	(△2.5%) 139,435	○ 「地域生活」バス・タクシー運行事業 35,920 千円 ・ 本格運行を継続 東部地区、北部地区、南部地区、前芝地区 ・ 本格運行へ移行 川北地区	143,051

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
○自転車活用の推進 (都市交通課)	千円	◎道の駅周辺移動サービスの実証運行事業 3,400 千円 道の駅「とよはし」とりすば豊橋など周辺の施設を結ぶ移動サービスを試験的に提供	千円
	(9.5 倍) 8,356	◎自転車活用推進計画の改定 7,394 千円 現行計画の計画期間満了を踏まえ、国の自転車活用推進計画を勘案した次期計画を策定	882
		◎サイクリングマップの作成	
区 画 整 理 費	2,032,984	9.5%	1,856,488
○牟呂坂津土地区 画整理事業の推進 (区画整理課)	(△3.4%) 782,498	○牟呂坂津土地区画整理事業 ・物件調査 ・道路築造 延長 810 m ・宅地造成 面積 8,750 m ² ・建物移転補償 7 戸 ・水道管移設補償 440 m	810,007
○組合土地区画整 理事業の推進 (区画整理課)	(23.4%) 1,068,250	○牛川西部土地区画整理推進事業 355,250 千円 ○柳生川南部土地区画整理推進事業 713,000 千円	865,950

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算						
	金 額	説 明							
9 消 防 費	千円 3,811,917	△6.4%	千円 4,073,572						
○消防署所施設の 充実 (消) 総務課)	(△10.5%) 334,876	<p>◎南消防署の改修 施設の長寿命化を図るとともに、消防防災活動拠点としての機能を強化 ・実施設計</p> <p>○前芝出張所移転新築整備 261,156 千円 2 年継続事業の最終年度 総事業費 3 億 8 千 1 百 60 万円 ・平成 32 年 4 月運用開始 (予定)</p> <table border="1"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建 太陽光発電システム設置</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>車庫、事務室、仮眠室、訓練室、 救急消毒室等</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>794 m²</td> </tr> </table>	構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建 太陽光発電システム設置	内 容	車庫、事務室、仮眠室、訓練室、 救急消毒室等	延床面積	794 m ²	374,048
構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建 太陽光発電システム設置								
内 容	車庫、事務室、仮眠室、訓練室、 救急消毒室等								
延床面積	794 m ²								
○通信指令の強化 (通信指令課)	(△6.1%) 245,322	<p>◎消防通信指令システムの強化 2019 ラグビーワールドカップ、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、訪日外国人及び聴覚・言語機能障害者からの 119 番通報への対応強化 ◎電話通訳センターを介した三者間同時通訳の導入 ◎Net119 緊急通報システムの導入</p>	261,204						
○消防車両等の充 実 (消) 総務課、消 防救急課)	(△64.7%) 109,102	<p>○消防車両等の更新</p> <p>◎指揮車 1 台 ・小型動力ポンプ付積載車 5 台</p>	308,889						

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
○救急救命体制の 充実 (消防救急課)	千円 (△34.2%) 48,505	○高規格救急自動車の更新 1 台 救急需要の増大に対応し、安定した市民サービスを提供 ○応急手当の普及啓発 ◎小中学生に対する応急手当普及啓発強化 救命率向上のため、小学校から中学校までの年代別救急プログラムを実施	千円 73,682

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
10 教 育 費	千円 14,243,965	4.0% 【△4.1%】	千円 13,689,731 【14,855,282】
教育総務費	2,616,264	12.2%	2,331,531
○外国人児童生徒 教育相談の充実 (学校教育課)	(15.2%) 90,498	◎外国人生徒初期支援校の増設 11,439 千円 来日間もない外国人生徒や日本語の習得が不十分な 生徒に対して基本的な生活習慣や日本語の指導を行 う初期支援校「みらい」の2校目を羽田中学校に新設	78,527
○いじめ・不登校 対策の充実 (学校教育課)	(4.6%) 98,269	◎とよはしほっとプラザコーディネーターの設置 3,372 千円 センター的機能をもつ「とよはしほっとプラザ中央」 にコーディネーターを配置し、市内に3か所あるプラ ザを統括することで児童生徒の自立支援や学校復帰 支援を推進	93,911
○教育交流の推進 (教育政策課)	(7.1倍) 4,667	◎南通市との教育交流の実施 4,507 千円 子どもたちの外国への興味関心の醸成と国際理解の 促進を図るため、市内小学生を南通市へ派遣	654
○英会話のできる 豊橋っ子の育成 (学校教育課)	(6.6%) 141,169	◎「英語で学ぶ」イマージョン教育特認校の設置準備 9,206 千円 通学区域に関わらずイマージョン教育を受けられる 特認校の設置に向け、小学校1～6年生の授業(国語、 道徳除く)を英語で行う準備を進めるとともに、平成 31年度は小学校3年生の算数の授業を英語で行う選 択制のコースを八町小学校に新設	132,425
○ICTを活用し た教育の推進 (学校教育課)	(0.3%) 243,695	○情報教育環境の充実 69,941 千円 全小学校へタブレット型端末を配備し、どの教科でも タブレット型端末を使った授業を行い、子どもの学習 への興味を引き出す新しい学びを実現	242,917

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度 予算												
	金 額	説 明													
	千円		千円												
○体育施設の有効活用 (教育政策課)	(4.0 倍) 3,311	◎分身ロボットを活用した教育支援の充実 712 千円 入院等で学校に通えない子どものために、授業等に遠隔参加できる分身ロボットを導入し、学習支援や心のサポートを実施 ○民間プール活用モデル事業 3,311 千円 民間施設の有効活用とプール授業の質の向上を図るために、民間プールを活用した水泳授業の対象校及び対象学年を拡大	828												
○就学援助の充実 (学校教育課)	(0.3%) 217,800	◎新入学学用品費（小学校入学準備金）の前倒し支給 平成 32 年度に小学校新 1 年生となる就学援助対象者から、新入学学用品費の前倒し支給を開始 (平成 32 年 5 月末→平成 32 年 2 月末予定)	217,100												
○市立高等学校の充実 (教育政策課)	(4.7%) 124,060	○心理カウンセラーの相談時間の増加 1,500 千円 悩みや不安を持つ生徒が相談しやすい環境の向上を図るため相談時間を増加	118,443												
○家政高等専修学校の充実 (教育政策課)	(4.5%) 86,855	○心理カウンセラーの相談時間の増加 480 千円 悩みや不安を持つ生徒が相談しやすい環境の向上を図るため相談時間を増加	83,141												
◎家政高等専修学校の整備 (教育政策課)	284,540	◎家政高等専修学校整備事業 284,540 千円 ○校舎長寿命化改良等工事 227,400 千円 3 か年継続事業の 2 年度 総事業費 5 億 2 千 6 百 90 万円	0												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北校舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 3 階建</td> <td>2,362 m²</td> <td>外部・内部改修 浄化槽取替</td> </tr> <tr> <td>南校舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 2 階建</td> <td>483</td> <td>外部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	北校舎	鉄筋コンクリート造 3 階建	2,362 m ²	外部・内部改修 浄化槽取替	南校舎	鉄筋コンクリート造 2 階建	483	外部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容												
北校舎	鉄筋コンクリート造 3 階建	2,362 m ²	外部・内部改修 浄化槽取替												
南校舎	鉄筋コンクリート造 2 階建	483	外部改修												

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算
	金 額	説 明	
○自然史博物館の 充実 (自然史博物館)	千円 (15.8%) 64,004	◎収蔵環境の改善 5,983 千円 既存の収蔵庫に収まりきれない標本の劣化を防ぐため、標本棚の取替などにより収蔵庫の効率化・適正化を推進	千円 55,271
	(△32.1%) 12,549	◎特別企画展「深海の玉手箱」の開催 12,549 千円 マッコウクジラの頭骨や深海探査機模型を展示するなどして、いまだ謎の多い神秘に包まれた深海の魅力を紹介 ・開催期間：平成31年7月12日～9月1日	18,471
	(2.7%) 51,214	◎企画展「おもしろ材料の世界」の開催 860 千円 くらしを支える材料の性質を知り、「地球にやさしくらし」を創造するための創意工夫の楽しさ、科学の面白さを体感できる企画展を開催 ・開催期間：平成32年3月～8月（予定） ◎AR体験コーナーの設置 600 千円 AR（拡張現実）技術を利用し、自分が映るカメラ映像に自分で描いた魚を泳がすことができる体験コーナーを設置	49,857
小 中 学 校 費	5,421,168	△9.1%	5,965,379
○学校教育環境の 整備 (教育政策課)	(△12.3%) 3,899,822	◎小中学校への空調設置 23,236 千円 全小中学校 74 校のすべての普通教室及び授業で使用する特別教室にエアコンを設置（総設計施工工事費 4,578,000 千円）	4,448,345

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算																														
	金 額	説 明																															
	千円	○小学校校舎等増改築事業 385,400 千円 ○高根小学校校舎改築等事業 ○渡り廊下改築等工事 86,700 千円 2 か年継続事業の最終年度 総事業費 1 億 2 千 3 百 90 万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄骨造 2 階建</td> <td>83 m²</td> </tr> </tbody> </table> ◎特別教室棟建設工事 169,500 千円 ◎運動場等整備工事 110,000 千円 ◎プール解体工事等 19,200 千円 ○小中学校校舎等長寿命化改良事業 1,735,780 千円 老朽化した施設の長寿命化等を図る改良工事 ◎玉川小学校校舎改良事業 190,400 千円 2 か年継続事業の初年度 総事業費 3 億 4 千 6 百万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3 階建</td> <td>2,052 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table> ◎谷川小学校校舎改良事業 167,200 千円 2 か年継続事業の初年度 総事業費 2 億 7 千 8 百万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 2 階建</td> <td>1,379 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table> ◎細谷小学校校舎改良事業 144,000 千円 2 か年継続事業の初年度 総事業費 2 億 5 千万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 2 階建</td> <td>1,165 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	校 舎	鉄骨造 2 階建	83 m ²	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3 階建	2,052 m ²	外部・内部改修	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,379 m ²	外部・内部改修	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,165 m ²	外部・内部改修	千円
区 分	構 造	延床面積																															
校 舎	鉄骨造 2 階建	83 m ²																															
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容																														
校 舎	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3 階建	2,052 m ²	外部・内部改修																														
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容																														
校 舎	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,379 m ²	外部・内部改修																														
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容																														
校 舎	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,165 m ²	外部・内部改修																														

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算								
	金 額	説 明									
	千円	◎豊南小学校校舎改良事業 159,600 千円 2 年継続事業の初年度 総事業費 2 億 7 千 9 百万円	千円								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建</td> <td>1,456 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	1,456 m ²	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
校 舎	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	1,456 m ²	外部・内部改修								
		◎小学校屋内運動場改良事業 773,180 千円 (大村、吉田方、鷹丘、嵩山、豊南)									
		○青陵中学校屋内運動場改良事業 149,300 千円 3 年継続事業の最終年度 総事業費 2 億 4 千 8 百 80 万円									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋 内 運 動 場</td> <td>鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建</td> <td>1,291 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	1,291 m ²	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	1,291 m ²	外部・内部改修								
		○羽田中学校屋内運動場改良事業 152,100 千円 3 年継続事業の最終年度 総事業費 2 億 5 千 80 万円									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋 内 運 動 場</td> <td>鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建</td> <td>1,308 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	1,308 m ²	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	1,308 m ²	外部・内部改修								
		○小中学校校舎等大規模改造事業 764,600 千円 老朽化した施設の全面的な改造工事									
		◎飯村小学校校舎改造事業 208,200 千円 2 年継続事業の初年度 総事業費 4 億 1 千 3 百万円									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 4 階建</td> <td>2,200 m²</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 4 階建	2,200 m ²	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
校 舎	鉄筋コンクリート造 4 階建	2,200 m ²	外部・内部改修								

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度 予算								
	金 額	説 明									
	千円	◎二川南小学校校舎改造事業 294,800 千円 2 年継続事業の初年度 総事業費 5 億 8 千 7 百万円	千円								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 4 階建</td> <td>3,347 ㎡</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 4 階建	3,347 ㎡	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
校 舎	鉄筋コンクリート造 4 階建	3,347 ㎡	外部・内部改修								
		◎松葉小学校屋内運動場改造事業 68,000 千円 2 年継続事業の初年度 総事業費 1 億 7 千万円									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋 内 運動場</td> <td>鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建</td> <td>838 ㎡</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	屋 内 運動場	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	838 ㎡	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
屋 内 運動場	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 2 階建	838 ㎡	外部・内部改修								
		◎本郷中学校校舎改造事業 193,600 千円 2 年継続事業の初年度 総事業費 2 億 9 千 9 百万円									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>構 造</th> <th>延床面積</th> <th>改 修 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校 舎</td> <td>鉄筋コンクリート造 4 階建</td> <td>1,406 ㎡</td> <td>外部・内部改修</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容	校 舎	鉄筋コンクリート造 4 階建	1,406 ㎡	外部・内部改修	
区 分	構 造	延床面積	改 修 内 容								
校 舎	鉄筋コンクリート造 4 階建	1,406 ㎡	外部・内部改修								
		○小中学校環境整備事業 1,012,609 千円 ○校舎等改修事業 910,027 千円 ・校舎外壁等改修工事（牟呂小、磯辺小ほか 3 校） ・トイレ大規模改造工事（松山小、南陽中ほか 6 校） ・長寿命化改良事業等実施設計（八町小ほか 1 3 校） ○プール施設整備事業 5,500 千円 ・プール附属屋外壁等改修工事 （旭小、大清水小、大村小）									

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 3 0 年 度 予 算
	金 額	説 明	
社 会 教 育 費	千円 2,770,378	57.5% 【△5.3%】	千円 1,758,647 【2,924,198】
○地区市民館の整備 (生涯学習課)	(△12.4%) 188,650	◎地区市民館大規模改修工事 ・吉田方地区市民館	215,446
○青少年教育施設の管理運営 (生涯学習課)	(6.8%) 86,834	◎野外教育施設のあり方検討調査 老朽化が進む野外教育施設の再配置に向け、基本計画・事業手法検討のための調査を実施	81,319
○地域教育の推進 (生涯学習課)	(△14.8%) 6,270	○トヨッキースクールの拡充 1,879 千円 小学生を対象にした工作や運動などの体験活動を、地域や放課後児童クラブと連携して実施 ・実施小学校区：5 校区→10 校区	7,358
○子ども読書活動の推進 (図書館)	(2.3%) 11,404	◎地域の教育資源を活用した教育格差解消プラン事業 1,168 千円 言葉などの困難を抱える外国人児童や、不登校児童を対象に読み聞かせやタブレットアプリを活用した絵本の作成などのワークショップを開催	11,150
○まちなか図書館 (仮称)の整備 (まちなか図書館整備推進室)	(△19.7%) 912,636	○まちなか図書館(仮称)整備事業 まちなか図書館(仮称)の整備に向け、駅前大通二丁目地区に建設される再開発ビルの保留床を平成30年度に引き続き購入するとともに、図書館内装の実施設計に着手	1,136,716

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 3 0 年 度 予 算
	金 額	説 明	
○美術博物館の施設管理 (美術博物館)	千円 (20.1%) 46,618	◎美術博物館の整備 博物館機能の向上、施設の長寿命化のため、空調設備の改修などの基本設計を実施	千円 38,822
○美術博物館の企画展 (美術博物館)	(28.1%) 61,878	○企画展の開催等	48,299
		企 画 展 名	開 催 期 間
		○第 41 回豊橋美術展	平成 31 年 4 月 23 日～ 4 月 28 日 4 月 30 日～ 5 月 5 日
		◎開館 40 周年記念展 「魔法の美術館」	7 月 20 日～ 9 月 8 日
		◎「豊橋」をものがたる 100 点	7 月 20 日～ 9 月 1 日
		◎開館 40 周年記念 コレクション名品展「ナイン・ストーリーズ」	10 月 5 日～11 月 17 日
		○第 69 回豊橋市民展	12 月 10 日～12 月 15 日 12 月 17 日～12 月 22 日
		◎未来へつなぐ災害の歴史	平成 32 年 2 月 1 日～ 3 月 22 日
		◎開館 40 周年記念展 ストラスブール美術館所蔵 印象派からモダンアートへの眺望	2 月 8 日～ 3 月 29 日
○二川宿本陣資料館の企画展 (美術博物館)	(2.7%) 8,383	○企画展の開催等	8,159
		企 画 展 名	開 催 期 間
		◎「豊橋」をものがたる 100 点	平成 31 年 7 月 20 日～ 9 月 1 日
		◎ジュディ・オング倩玉 木版画の世界展	10 月 5 日～11 月 17 日
		◎江戸時代の旅と温泉展	平成 31 年 平成 32 年 11 月 30 日～ 1 月 13 日

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 3 0 年 度 予 算
	金 額	説 明	
○東海道二川宿・ 歴史資源の活用 (美術博物館)	千円 (0.9%) 26,697	○二川宿の魅力を伝えるイベントの開催 6,088 千円 二川宿本陣、旅籠屋「清明屋」、商家「駒屋」などの 歴史資源を一体的に活用し、「大名行列」をはじめと する「二川宿本陣まつり」のほか、東海道二川宿の魅 力を発信するイベントを地域住民と連携を図りなが ら開催	千円 26,447
○文化財の保存 (美術博物館)	(△11.4%) 1,500	○指定文化財保存修理への助成 ◎市指定 「愛知大学公館」建物修理	1,693
保 健 給 食 費	3,436,155	△5.4%	3,634,174
○学校給食共同調 理場の再整備 (保健給食課)	(△96.5%) 5,130	○学校給食共同調理場の再整備 学校給食共同調理場の再整備に向け、平成 30 年度に 引き続き民間資金等活用事業調査委託を実施 ◎整備・運営等事業の契約締結 ・ 契約期間：平成 31 年度～48 年度 ・ 債務負担行為設定額：12,980,000 千円	146,570

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30 年度予算																														
	金 額	説 明																															
競 輪 事 業 特 別 会 計 (競輪事務所)	千円 18,698,000	18.8%	千円 15,740,000																														
○車券売上	(26.1%) 17,530,000	◎第35回読売新聞社杯全日本選抜競輪(G I)の開催 8,800,000千円 開催日程 平成32年2月8日(土)～11日(火祝)	13,900,000																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成31年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通競輪(F I・F II)</td> <td>18節54日</td> <td>17節51日</td> </tr> <tr> <td> F I</td> <td>4節12日</td> <td>6節18日</td> </tr> <tr> <td> ◎F I ナイター</td> <td>2節6日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td> F II</td> <td>2節6日</td> <td>3節9日</td> </tr> <tr> <td> F II (ミッドナイト)</td> <td>8節24日</td> <td>6節18日</td> </tr> <tr> <td> F II (ナイター)</td> <td>2節6日</td> <td>2節6日</td> </tr> <tr> <td>◎特別競輪(G I)</td> <td>1節4日</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>記念競輪(G III)</td> <td>—</td> <td>1節4日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19節58日</td> <td>18節55日</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	平成31年度	平成30年度	普通競輪(F I・F II)	18節54日	17節51日	F I	4節12日	6節18日	◎F I ナイター	2節6日	—	F II	2節6日	3節9日	F II (ミッドナイト)	8節24日	6節18日	F II (ナイター)	2節6日	2節6日	◎特別競輪(G I)	1節4日	—	記念競輪(G III)	—	1節4日	計	19節58日	18節55日
区 分	平成31年度	平成30年度																															
普通競輪(F I・F II)	18節54日	17節51日																															
F I	4節12日	6節18日																															
◎F I ナイター	2節6日	—																															
F II	2節6日	3節9日																															
F II (ミッドナイト)	8節24日	6節18日																															
F II (ナイター)	2節6日	2節6日																															
◎特別競輪(G I)	1節4日	—																															
記念競輪(G III)	—	1節4日																															
計	19節58日	18節55日																															
○施設等整備基金	(△33.3%) 300,276	○施設等整備基金の積立	450,293																														
○競輪場施設整備	(△88.5%) 93,217	○競輪場施設等整備計画に基づく施設整備 ◎新設発売所の整備 北駐車場と隣接する形で、投票所、案内所、売店、 ガイダンス等の機能を持つ新設発売所を整備 ・基本設計	810,690																														
○繰出金	(1.7倍) 400,000	○小中学校環境整備事業等へ充当	230,000																														

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算																									
	金 額	説 明																										
国民健康保険 事業特別会計 (国保年金課)	千円 33,893,000	△0.3% 被保険者数 78,000 人 (81,600 人) 世 帯 数 47,900 世帯 (48,700 世帯)	千円 33,992,000																									
○保険税	(△0.3%) 7,722,700	() は 30 年度 ○愛知県国民健康保険事業費納付金の決定及び税制 改正に伴う医療分・支援金分・介護分の税率改定 ・税率及び課税限度額	7,746,386																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">税 率</th> <th>医 療 分</th> <th>支 援 金 分</th> <th>介 護 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所得割</td> <td>基礎控除後の総所得金額等の</td> <td>6.52/100 (6.29/100)</td> <td>2.49/100 (2.41/100)</td> <td>1.89/100 (1.99/100)</td> </tr> <tr> <td>均等割</td> <td>被保険者 1 人につき</td> <td>18,200 円 (16,400 円)</td> <td>6,700 円 (6,100 円)</td> <td>7,000 円 (6,900 円)</td> </tr> <tr> <td>平等割</td> <td>1 世帯につき</td> <td>30,300 円 (31,300 円)</td> <td>11,000 円 (11,600 円)</td> <td>8,200 円 (9,200 円)</td> </tr> <tr> <td>課 税 限度額</td> <td>—</td> <td>61 万円 (58 万円)</td> <td>19 万円 (19 万円)</td> <td>16 万円 (16 万円)</td> </tr> </tbody> </table>				区分	税 率	医 療 分	支 援 金 分	介 護 分	所得割	基礎控除後の総所得金額等の	6.52/100 (6.29/100)	2.49/100 (2.41/100)	1.89/100 (1.99/100)	均等割	被保険者 1 人につき	18,200 円 (16,400 円)	6,700 円 (6,100 円)	7,000 円 (6,900 円)	平等割	1 世帯につき	30,300 円 (31,300 円)	11,000 円 (11,600 円)	8,200 円 (9,200 円)	課 税 限度額	—	61 万円 (58 万円)	19 万円 (19 万円)	16 万円 (16 万円)
区分	税 率	医 療 分	支 援 金 分			介 護 分																						
		所得割	基礎控除後の総所得金額等の	6.52/100 (6.29/100)	2.49/100 (2.41/100)	1.89/100 (1.99/100)																						
均等割	被保険者 1 人につき	18,200 円 (16,400 円)	6,700 円 (6,100 円)	7,000 円 (6,900 円)																								
平等割	1 世帯につき	30,300 円 (31,300 円)	11,000 円 (11,600 円)	8,200 円 (9,200 円)																								
課 税 限度額	—	61 万円 (58 万円)	19 万円 (19 万円)	16 万円 (16 万円)																								
<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者 1 人当たり調定額 101,574 円 (98,696 円) ・保険税は世帯単位で課税 (保険税=所得割+均等割+平等割) <p>○税制改正に伴う低所得世帯に対する保険税軽減の 対象範囲を拡大</p>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>軽 減 判 定 所 得</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2 割軽減</td> <td>改定前</td> <td>基準額 33 万円+50 万円×被保険者数等</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>基準額 33 万円+51 万円×被保険者数等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 割軽減</td> <td>改定前</td> <td>基準額 33 万円+27.5 万円×被保険者数等</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>基準額 33 万円+28 万円×被保険者数等</td> </tr> </tbody> </table>				区 分		軽 減 判 定 所 得	2 割軽減	改定前	基準額 33 万円+50 万円×被保険者数等	改定後	基準額 33 万円+51 万円×被保険者数等	5 割軽減	改定前	基準額 33 万円+27.5 万円×被保険者数等	改定後	基準額 33 万円+28 万円×被保険者数等												
区 分		軽 減 判 定 所 得																										
2 割軽減	改定前	基準額 33 万円+50 万円×被保険者数等																										
	改定後	基準額 33 万円+51 万円×被保険者数等																										
5 割軽減	改定前	基準額 33 万円+27.5 万円×被保険者数等																										
	改定後	基準額 33 万円+28 万円×被保険者数等																										
○特定健康診査事業	(9.4%) 261,066	◎A I を活用した特定健康診査未受診者への勧奨の 実施 受診率向上のため、特定健康診査の未受診者に対し てA I を活用し、受診履歴や結果をもとに、対象者 の特性や受診率予測に基づく勧奨を実施	238,688																									

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
総合動植物公園 事業特別会計 (動植物公園)	千円 1,827,000	△3.5%	千円 1,894,000
○プロモーション 事業の推進	(△2.2%) 67,636	○四季イベント等の開催 ○ナイトZOOの開催(年間25日予定) ・ライトアップされた夜の「のんほいパーク」を楽しむイベントを開催 ・プロジェクションマッピングの新規プログラムを作成 ○ナイトドリームの開催(年間20日予定) ・遊園地エリアを中心とした夜間開園を実施	69,178
○おもてなし空間 の整備	(△66.1%) 44,500	◎中央第一駐車場改修(駐車台数の増) ○園内サインの整備	131,100
○リニューアル事 業の推進	(52.5%) 338,900	○獣舎等の整備 ◎ライオン舎等整備 のんほいパークの魅力を一層高めるためにライオン舎等の整備を実施 ○園路整備	222,200
公共駐車場事業 特別会計 (土木管理課)	246,000	21.8%	202,000
○快適な交通環境 の保全	(2.2倍) 228,454	○駅前大通公共駐車場(第1) ◎駅前大通公共駐車場(第1)の改修 場内の塗装を塗り直し、一部駐車枠を拡大することにより、明るく利用しやすい駐車場へ改修	105,485

項目	平成31年度予算		平成30年度予算																																										
	金額	説明																																											
地域下水道事業特別会計 ((上下水)総務課)	千円 968,000	△24.6%	千円 1,283,000																																										
◎下水道使用料の改定	—	◎基本水量制の廃止を含めた使用料の適正化 ・現行使用料に対する平均改定率 19.28% (平成32年3月分まで) ・平成32年3月分までに対する平均改定率 12.24% (平成32年4月分以降)	—																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">改定後(月額・税抜)</th> <th colspan="2">改定前(月額・税抜)</th> </tr> <tr> <th colspan="4">平成32年3月分までは、()内の金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">一般用</td> <td>基本 使用料</td> <td>900円</td> <td>基本 使用料</td> <td>770円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">従量 使用料</td> <td>～10m³</td> <td>10(5)円/m³</td> <td rowspan="4">超過 使用料</td> <td>～10m³(基本使用料に含む)</td> </tr> <tr> <td>11m³～20m³</td> <td>140(120)円/m³</td> <td>11m³～20m³</td> <td>100円/m³</td> </tr> <tr> <td>21m³～50m³</td> <td>220(190)円/m³</td> <td>21m³～50m³</td> <td>160円/m³</td> </tr> <tr> <td>51m³～100m³</td> <td>310(270)円/m³</td> <td>51m³～100m³</td> <td>230円/m³</td> </tr> <tr> <td></td> <td>101m³～</td> <td>350(305)円/m³</td> <td></td> <td>101m³～</td> <td>260円/m³</td> </tr> <tr> <td>臨時用</td> <td colspan="2">350円/m³</td> <td colspan="2">260円/m³</td> </tr> </tbody> </table>			区分	改定後(月額・税抜)		改定前(月額・税抜)		平成32年3月分までは、()内の金額				一般用	基本 使用料	900円	基本 使用料	770円	従量 使用料	～10m ³	10(5)円/m ³	超過 使用料	～10m ³ (基本使用料に含む)	11m ³ ～20m ³	140(120)円/m ³	11m ³ ～20m ³	100円/m ³	21m ³ ～50m ³	220(190)円/m ³	21m ³ ～50m ³	160円/m ³	51m ³ ～100m ³	310(270)円/m ³	51m ³ ～100m ³	230円/m ³		101m ³ ～	350(305)円/m ³		101m ³ ～	260円/m ³	臨時用	350円/m ³		260円/m ³	
区分	改定後(月額・税抜)		改定前(月額・税抜)																																										
	平成32年3月分までは、()内の金額																																												
一般用	基本 使用料	900円	基本 使用料	770円																																									
	従量 使用料	～10m ³	10(5)円/m ³	超過 使用料	～10m ³ (基本使用料に含む)																																								
		11m ³ ～20m ³	140(120)円/m ³		11m ³ ～20m ³	100円/m ³																																							
		21m ³ ～50m ³	220(190)円/m ³		21m ³ ～50m ³	160円/m ³																																							
		51m ³ ～100m ³	310(270)円/m ³		51m ³ ～100m ³	230円/m ³																																							
	101m ³ ～	350(305)円/m ³		101m ³ ～	260円/m ³																																								
臨時用	350円/m ³		260円/m ³																																										
○企業会計移行事業	(70.9%) 34,178	平成32年3月分までは、経過措置として一般会計から使用料改定負担緩和特例措置補助金を繰り入れることにより下水道使用料の急激な増加を抑制 ○地域下水道事業における平成32年度からの地方公営企業法適用に向けた取組み ・固定資産調査・評価 ・公営企業会計システム改修 ・企業会計移行に係る支援	19,998																																										
○下水道ストックマネジメント計画策定	(△3.4%) 8,500	○下水道ストックマネジメント計画策定 ・管路施設	8,800																																										
○処理場再編事業	(△90.5%) 30,000	○天伯地区 天伯処理場を中島処理場へ統合するための送水管工事に伴う舗装復旧	315,400																																										

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算														
	金 額	説 明															
後期高齢者医療 特 別 会 計 (国保年金課)	千円 8,309,000	0.7% 被保険者数 48,700 人 (47,200 人)	千円 8,251,000														
○保険料	(1.2%) 3,848,000	<p>() は 30 年度</p> <p>○ 2 年毎の保険料改定の 2 か年目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均 等 割</td> <td>45,379 円 (45,379 円)</td> </tr> <tr> <td>所 得 割</td> <td>(総所得金額等－基礎控除額) ×8.76% (8.76%)</td> </tr> <tr> <td>賦課限度額</td> <td>62 万円 (62 万円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 被保険者 (75 歳以上及び一定の障害があると認定された 65 歳以上の高齢者)</p> <p>・ 保険料は個人単位で賦課 (保険料＝均等割＋所得割)</p> <p>○ 高齢者の医療の確保に関する法律施行令の改正に伴い低所得者に対する保険料軽減の対象範囲を拡大</p>	区 分	内 容	均 等 割	45,379 円 (45,379 円)	所 得 割	(総所得金額等－基礎控除額) ×8.76% (8.76%)	賦課限度額	62 万円 (62 万円)	3,802,000						
	区 分	内 容															
	均 等 割	45,379 円 (45,379 円)															
	所 得 割	(総所得金額等－基礎控除額) ×8.76% (8.76%)															
	賦課限度額	62 万円 (62 万円)															
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>軽 減 判 定 所 得</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2 割軽減</td> <td>改定前</td> <td>基準額 33 万円＋50 万円×被保険者数</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>基準額 33 万円＋51 万円×被保険者数</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 割軽減</td> <td>改定前</td> <td>基準額 33 万円＋27.5 万円×被保険者数</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>基準額 33 万円＋28 万円×被保険者数</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		軽 減 判 定 所 得	2 割軽減	改定前	基準額 33 万円＋50 万円×被保険者数	改定後	基準額 33 万円＋51 万円×被保険者数	5 割軽減	改定前	基準額 33 万円＋27.5 万円×被保険者数	改定後	基準額 33 万円＋28 万円×被保険者数	
	区 分		軽 減 判 定 所 得														
	2 割軽減	改定前	基準額 33 万円＋50 万円×被保険者数														
		改定後	基準額 33 万円＋51 万円×被保険者数														
	5 割軽減	改定前	基準額 33 万円＋27.5 万円×被保険者数														
改定後		基準額 33 万円＋28 万円×被保険者数															
		○愛知県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の改正にもとづく保険料軽減特例の見直し															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>軽 減 割 合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">所得金額の合計が 33 万円以下の世帯で、被保険者全員の年金収入が 80 万円以下の場合の均等割</td> <td>改定前</td> <td>9 割軽減</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>8 割軽減</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">被用者保険の元被扶養者の方の均等割</td> <td>改定前</td> <td>5 割軽減</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>制度加入から 2 年間 5 割軽減</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		軽 減 割 合	所得金額の合計が 33 万円以下の世帯で、被保険者全員の年金収入が 80 万円以下の場合の均等割	改定前	9 割軽減	改定後	8 割軽減	被用者保険の元被扶養者の方の均等割	改定前	5 割軽減	改定後	制度加入から 2 年間 5 割軽減		
区 分		軽 減 割 合															
所得金額の合計が 33 万円以下の世帯で、被保険者全員の年金収入が 80 万円以下の場合の均等割	改定前	9 割軽減															
	改定後	8 割軽減															
被用者保険の元被扶養者の方の均等割	改定前	5 割軽減															
	改定後	制度加入から 2 年間 5 割軽減															

項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30年度予算						
	金 額	説 明							
水道事業会計 (上下水)総務課)	千円 9,252,000	0.3%	千円 9,226,000						
○水道分野における東三河広域連携	—	○東三河における水道技術支援 本市の水道技術者を東三河の市町村へ派遣し、水道技術支援を実施 ・田原市、◎設楽町、◎東栄町、◎豊根村	—						
◎水道スマートメーターの設置	4,098	◎水道事業におけるIoT活用推進モデル事業 水道スマートメーターによる自動検針を導入し、技術面や業務効率等への効果及び新サービスの提供等について検証	0						
◎料金キャッシュレス決済の導入	1,836	◎料金キャッシュレス決済の導入 水道料金等のキャッシュレス決済を導入し、支払い方法を拡大して利便性を高めるためのシステム改修	0						
○国際協力活動を通じた人材育成の推進	(34.1%) 17,264	○インドネシア水道技術改善事業 インドネシア共和国ソロク市水道施設の改良、改善に向けた水道技術支援を実施するため、本市上下水道局職員を派遣	12,873						
○配水管整備事業の推進	(0.0%) 1,000,000	○第7期配水管整備事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">事業年度</td> <td>平成28年度～32年度</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>50億円</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線管路の耐震化 ・重要施設への配水管路の耐震化 ・老朽管の耐震化を伴う更新 ・早期復旧が可能な管網整備 </td> </tr> </table> ○平成31年度事業 <ul style="list-style-type: none"> ・配水管の耐震化を伴う布設替工事 	事業年度	平成28年度～32年度	総事業費	50億円	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線管路の耐震化 ・重要施設への配水管路の耐震化 ・老朽管の耐震化を伴う更新 ・早期復旧が可能な管網整備 	1,000,000
事業年度	平成28年度～32年度								
総事業費	50億円								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線管路の耐震化 ・重要施設への配水管路の耐震化 ・老朽管の耐震化を伴う更新 ・早期復旧が可能な管網整備 								

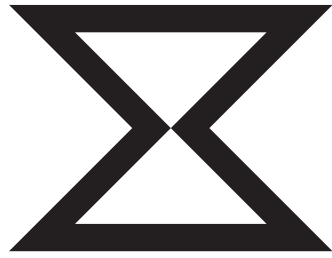
項 目	平 成 3 1 年 度 予 算		平 成 30年度予算
	金 額	説 明	
○水道施設整備事業の推進	千円 (0.0%) 650,000	○第2期水道施設整備事業（後期）の概要	千円 650,000
		事業年度 平成28年度～32年度	
		総事業費 32億5千万円	
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化設備の更新等 浄水場設備更新、給水所設備更新、加圧所設備更新、圧力制御所設備更新、水質計測所設備更新 ・配水設備の増強 配水場設備改良、第4受水点（東部配水場）築造 ・自己水源の確保 給水所築造 	
	○平成31年度事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・東部配水場電気設備工事 （平成28年度～31年度） ・東部配水場ポンプ設備工事 （平成30年度～31年度） ・東部配水場非常用発電設備工事 （平成31年度～32年度） ・伊古部給水所場内整備工事 ・高山配水場加圧設備更新実施設計委託 		

項目	平成31年度予算		平成30年度予算																												
	金額	説明																													
下水道事業会計 (上下水)総務課)	千円 16,789,000	7.6%	千円 15,596,000																												
◎下水道使用料の改定	—	◎基本水量制の廃止を含めた使用料の適正化 ・現行使用料に対する平均改定率 15.57%	—																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">改定後(月額・税抜)</th> <th colspan="2">改定前(月額・税抜)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>基本 使用料</td> <td>770円</td> <td>基本 使用料</td> <td>770円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">一般用</td> <td rowspan="5">従量 使用料</td> <td>～10^m 10円/^m</td> <td rowspan="5">超過 使用料</td> <td>～10^m (基本使用料に含む)</td> </tr> <tr> <td>11^m～20^m 120円/^m</td> <td>11^m～20^m 100円/^m</td> </tr> <tr> <td>21^m～50^m 190円/^m</td> <td>21^m～50^m 160円/^m</td> </tr> <tr> <td>51^m～100^m 270円/^m</td> <td>51^m～100^m 230円/^m</td> </tr> <tr> <td>101^m～ 300円/^m</td> <td>101^m～ 260円/^m</td> </tr> <tr> <td>臨時用</td> <td colspan="2">300円/^m</td> <td colspan="2">260円/^m</td> </tr> </tbody> </table>			区分	改定後(月額・税抜)		改定前(月額・税抜)			基本 使用料	770円	基本 使用料	770円	一般用	従量 使用料	～10 ^m 10円/ ^m	超過 使用料	～10 ^m (基本使用料に含む)	11 ^m ～20 ^m 120円/ ^m	11 ^m ～20 ^m 100円/ ^m	21 ^m ～50 ^m 190円/ ^m	21 ^m ～50 ^m 160円/ ^m	51 ^m ～100 ^m 270円/ ^m	51 ^m ～100 ^m 230円/ ^m	101 ^m ～ 300円/ ^m	101 ^m ～ 260円/ ^m	臨時用	300円/ ^m		260円/ ^m	
区分	改定後(月額・税抜)		改定前(月額・税抜)																												
	基本 使用料	770円	基本 使用料	770円																											
一般用	従量 使用料	～10 ^m 10円/ ^m	超過 使用料	～10 ^m (基本使用料に含む)																											
		11 ^m ～20 ^m 120円/ ^m		11 ^m ～20 ^m 100円/ ^m																											
		21 ^m ～50 ^m 190円/ ^m		21 ^m ～50 ^m 160円/ ^m																											
		51 ^m ～100 ^m 270円/ ^m		51 ^m ～100 ^m 230円/ ^m																											
		101 ^m ～ 300円/ ^m		101 ^m ～ 260円/ ^m																											
臨時用	300円/ ^m		260円/ ^m																												
◎内水ハザードマップの作成	70,000	◎内水ハザードマップの作成 大雨により雨水の排水ができないことで浸水が想定される区域を示す内水ハザードマップを作成	0																												
◎災害発生時の活動の迅速化	4,460	◎電気自動車の導入 ・1台 ◎災害等対応機材の導入 ・ディーゼルエンジン発電機 1台	0																												
◎下水道ストックマネジメント計画策定	(△39.8%) 98,500	◎下水道ストックマネジメント計画策定 ・管路施設 ・ポンプ場施設	163,700																												

項目	平成31年度予算		平成30年度予算	
	金額	説明		
○第9次拡張事業の推進	千円 (△49.7%) 384,323	○第9次拡張事業の概要		
		事業年度	平成28年度～32年度	
		総事業費	21億円	
	事業内容	管渠	前芝地区	面積 3ha
			吉田方地区	面積 11ha
			橋良地区	面積 24ha
			牛川地区	面積 9ha
			下地排水区 雨水管渠	延長 280m
		ポンプ場	菰口ポンプ場	ポンプ増設
		○平成31年度事業		
	地区名等	事業内容		
管渠	吉田方	面積 3.5ha 延長 978m 舗装復旧		
	橋良	面積 3.8ha 延長 1,546m 舗装復旧		
	牛川	面積 0.1ha 延長 916m		
○第1次再整備事業の推進	(37.5%) 4,082,961	○第1次再整備事業の概要		
		事業年度	平成28年度～32年度	
		総事業費	123億円	
		項目	実施内容	
	処理区再編	管渠	野田・中島送水管	送水管整備 延長 4.9km
		ポンプ場	中島処理場内	ポンプ場建設 1か所
	総合地震対策	管渠	柳生汚水幹線ほか	管更生 延長 1.7km
		ポンプ場	下地中継ポンプ場ほか	躯体耐震調査等 6か所
		処理場	中島処理場 富士見台処理場	施設耐震調査等 7施設
	長寿命化 (改築・更新)	管渠	市内一円	計画策定、管更生等
ポンプ場		下地中継ポンプ場ほか	計画策定、設備更新等	
処理場		中島処理場 富士見台処理場	機械・電気設備の更新等	

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成																			
	金 額	説 明	30年度予算																			
○合流式下水道改善	千円	○平成31年度事業	千円																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項 目</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">処理区 再 編</td> <td>管 渠</td> <td>野田・中島送水管 送水管整備 延長 2,102m (平成 28 年度～31 年度) 送水管整備 延長 1,590m (平成 30 年度～32 年度) 送水管整備 延長 1,230m (平成 31 年度～33 年度)</td> </tr> <tr> <td>ポンプ場</td> <td>中島処理場内 ポンプ棟建設 土木 (平成 30 年度～31 年度)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">総 合 地 震 対 策</td> <td>管 渠</td> <td>柳生汚水幹線ほか 管更生 延長 50m マンホール浮上防止等 12 基</td> </tr> <tr> <td>ポンプ場</td> <td>前芝ポンプ場ほか 富士見台中継ポンプ場ほか 耐震調査 4 か所 耐震実施設計 4 か所</td> </tr> <tr> <td>処理場</td> <td>中島処理場 汚泥濃縮棟耐震補強 (平成 30 年度～31 年度)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">長 寿 命 化 (改築・ 更新)</td> <td rowspan="2">処理場</td> <td>中島処理場 沈砂池設備等改築 (平成 30 年度～31 年度) 汚泥濃縮設備改築 (平成 30 年度～31 年度) 汚水ポンプ設備改築</td> </tr> <tr> <td>富士見台処理場 流入ゲート設備改築</td> </tr> </tbody> </table>	項 目		事 業 内 容	処理区 再 編	管 渠	野田・中島送水管 送水管整備 延長 2,102m (平成 28 年度～31 年度) 送水管整備 延長 1,590m (平成 30 年度～32 年度) 送水管整備 延長 1,230m (平成 31 年度～33 年度)	ポンプ場	中島処理場内 ポンプ棟建設 土木 (平成 30 年度～31 年度)	総 合 地 震 対 策	管 渠	柳生汚水幹線ほか 管更生 延長 50m マンホール浮上防止等 12 基	ポンプ場	前芝ポンプ場ほか 富士見台中継ポンプ場ほか 耐震調査 4 か所 耐震実施設計 4 か所	処理場	中島処理場 汚泥濃縮棟耐震補強 (平成 30 年度～31 年度)	長 寿 命 化 (改築・ 更新)	処理場	中島処理場 沈砂池設備等改築 (平成 30 年度～31 年度) 汚泥濃縮設備改築 (平成 30 年度～31 年度) 汚水ポンプ設備改築	富士見台処理場 流入ゲート設備改築	
	項 目		事 業 内 容																			
	処理区 再 編	管 渠	野田・中島送水管 送水管整備 延長 2,102m (平成 28 年度～31 年度) 送水管整備 延長 1,590m (平成 30 年度～32 年度) 送水管整備 延長 1,230m (平成 31 年度～33 年度)																			
		ポンプ場	中島処理場内 ポンプ棟建設 土木 (平成 30 年度～31 年度)																			
	総 合 地 震 対 策	管 渠	柳生汚水幹線ほか 管更生 延長 50m マンホール浮上防止等 12 基																			
		ポンプ場	前芝ポンプ場ほか 富士見台中継ポンプ場ほか 耐震調査 4 か所 耐震実施設計 4 か所																			
		処理場	中島処理場 汚泥濃縮棟耐震補強 (平成 30 年度～31 年度)																			
	長 寿 命 化 (改築・ 更新)	処理場	中島処理場 沈砂池設備等改築 (平成 30 年度～31 年度) 汚泥濃縮設備改築 (平成 30 年度～31 年度) 汚水ポンプ設備改築																			
			富士見台処理場 流入ゲート設備改築																			
	(9.2倍)	○合流式下水道の改善																				
	459,200	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多米地区管渠切替 175m ・ 雨水吐室堰嵩上げ ・ 貯留施設実施設計 	50,000																			

項 目	平成 3 1 年 度 予 算		平成 30 年度予算
	金 額	説 明	
病院事業会計 ((市病) 管理課)	千円 35,920,000	1.4%	千円 35,415,000
○医療の充実	(1.4%) 35,920,000	<p>○医療スタッフの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師の増員 6 人 ・医療技術員の増員 6 人 <p>(診療放射線技師、臨床工学技士、歯科衛生士、理学療法士)</p> <p>○夜間看護体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜勤4人体制の推進 <p>○市民病院改修事業(第3期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入退院支援センター機能の充実等 <p>○手術センター棟の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド手術室、内視鏡手術室の稼働 <p>○ファシリティマネジメントの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員公舎(井原寮)の解体 <p>○防災対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民病院地震対策業務継続計画(BCP)の改定 <p>◎病棟等窓ガラス飛散防止フィルムの貼付 (3年計画の初年度)</p> <p>○臨床検査部門の国際規格による検査体制の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立病院県下2番目となる臨床検査部門における品質と能力の国際規格であるISO15189に認定された検査体制の維持 <p>○省エネ対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内各所の照明をLED照明に更新 (8年計画の最終年度) 	35,415,000



豊橋市